

# 享和四年『蕉門歳旦三ッ物』にみる美濃派俳壇

兼 子 順

## はじめに

美濃派は、江戸時代の俳諧流派の一つで、俗談平話を唱え、平俗な俳風をよしとし、俳諧を広く全国に普及させたことで、俳諧の歴史において最大の貢献をしたとされる流派である<sup>(1)</sup>。

美濃派は、芭蕉の弟子の一人である美濃国生まれの各務支考を祖とし、支考が多く著書をあらわすとともに、支考とその弟子たちが各地を精力的に行脚することにより一大勢力を築きあげた。

芭蕉没後の蕉門の流れの中では、芭蕉のもつ諧謔の精神を継承した其角を元祖とする都会派の江戸座の流れではなく、芭蕉晩年の「かゝるみ」の俳風を、その平明な日常詩的世界を受けた、いわゆる田舎蕉門の流れに属する。

支考をはじめとする美濃派の俳諧師は、地方の行脚を重ねて、芭蕉の俳諧のおもしろさ、芭蕉の教えの正しさを、ほぼ全国各地に普及させた。行脚は、まず近畿から北陸方面、ついで中国・四国地方から九州方面へと進めていったとされる<sup>(2)</sup>。

美濃派は、第一世を芭蕉とし、第二世支考、第三世廬元坊、第四世五竹坊と続き、その後、以哉派・再和派の両系統に分かれたが、今日では二派統合の上に継承している結社である。

美濃派が他派より勝れていることは、門人数とそれらの門人によって刊行された俳書等の出版数とされる。また、美濃派は、俳寄合であり、毎年の墨直し行事や、記念行事、記念集の刊行とともに、毎年の歳旦のやり取りに特徴があり、それらは、俳諧連組織の維持・育成に重要であったといえる<sup>(3)</sup>。

支考をはじめとする歴代の道統の行脚の経路地については、知ることはできるが、全国的な広がりを具体的に知ることはできる報告

は見当たらない。美濃派の俳諧が俳諧の質的低下をまねいたとの評価が強く、俳諧史研究の対象としてあまり取り上げられなかった。しかし、江戸時代の地方俳諧史のなかで、美濃派の果たした役割は大きなものがあり、美濃派俳壇の実態を明らかにする必要がある。

埼玉県立文書館寄託の新井（侑）家文書のなかにある『蕉門歳旦三ッ物』は、全国の美濃派の享和4年における歳旦をまとめたものである。橘屋が板行したものに限定されているが、同派の享和4年における全国的な趨勢を知ることのできる貴重な資料といえる<sup>(4)</sup>。

## 一 『蕉門歳旦三ッ物』について

『蕉門歳旦三ッ物』は、大本二つ切りの横本で、新井（侑）家文書No.24136、No.24137、No.24138の3冊からなる。大きさは、横22・3cm、縦16・5cmである。表紙は紺の紙表紙で、二重枠に「蕉門歳旦三ッ物 次第不同」と摺られた題字の題簽が表紙中央に貼られている（写真1）。3冊とも同じ題簽であり、上中下の区別がない。丁数は、No.24136が157丁、No.24137が148丁、No.24138が173丁である。序文・凡例などはなく、奥付もないため、この冊子作成の目的はわからない。

内容は、全国各地の歳旦帖と歳旦一枚摺が合綴されたもので、その数は歳旦帖が83点と歳旦一枚摺が144点、合計で227点となる。これら収録されている歳旦帖の表紙記載、年代・地名・連名などの標題、内容、入集している俳人名と人数、刊記、丁数をまとめると、後掲表1のとおりとなる。

年代は、年代記載のないもの、干支のみのものであるが、ほとんどの歳旦に「享和四年甲子」「享和四甲子」「享和四甲子歳」「文化元年歳次甲子」などと年号が記されているこ

とから、享和4年の歳旦をまとめたものであることがわかる。また、「文化元年」（No.78）と記載されたものが収録されており、改元月の2月以降に編集されたものといえる。

ただ1点、No.197は享和3年の秋興であり、No.198の歳旦と同時に配られたため、収録されたものとみられる。



写真1 『蕉門歳旦三ツ物』表紙・内容

刊記は摺所だけで、収録の多くの歳旦の巻末下方に、小さく「京橋次刀」「京橋治刀」「京橋治寿刀」「洛橋治刀」「京橋梓」「京橋二刀」「平安橋治刀」などと記され、京都の俳書専門書肆で、美濃派と連携する橋屋治兵衛が板行した歳旦集であることがわかる。

丁数は、歳旦帖が表紙ともで2丁から5丁までがほとんどで、最高の10丁が越前の福井（No.126）と南越（No.133）の2連で、6丁が越前の南越福井（No.127）、越府（No.131）、南越勝山（No.137）の3連である。6丁以上の歳旦帖は、すべて越前国となっている。また、No.95、No.135、No.136、No.161の歳旦帖は、縦帳仕立の形態のものを綴じ込んでいる。そのため、No.95は丁付が中央に記され、この冊子の丁数は3丁となっているが、本来の出来上がりでは縦帳6丁仕立となる。

一枚摺りでは、半丁から2丁までのものがほとんどであり、実際の出来上がりでは切紙か折紙形式の歳旦となる。ただ、No.211は、年号、地名、摺り所等の記載もなく、半丁に

1名の歳旦と歳暮の句を9名分収録した5丁からなる歳旦である。

歳旦帖の表紙をみると、後掲表紙写真のとおり、一様ではない。江戸の異名である「東都」「武都」「武陵」、国名や地名を様々な書体の字を用いて表紙を飾っているものが多い。「獅子」「獅子門」と美濃派にちなんだ題字、「春興」「聖節」など新春らしい題字に小さく地名あるいは連名を記したものもある。絵の入るものもあるが、歳旦といっても他派に見られるような派手さはなく、地味なものが多い。ただ、中で目立つのは、同じ「白山下」の題字の歳旦帖が多く、歳旦帖83点のうち、22点あることである。

歳旦帖の表紙裏には、巻頭に年号と干支が記され、なかにはその次行の下に地名あるいは連名が記されているものもある。また、一枚摺歳旦は、半丁か1丁で、巻頭に年号と干支が記され、次行に地名あるいは地名・連名などが記されている。



写真2 「東都湯島旭庵歳旦帖」巻頭

収録された歳旦の地域をみると、No.24136には、江戸と武蔵・下総・上総・相模・甲斐・駿河・出羽・越後・佐渡国の関東・東北・北陸地方の85の連が収録されている。No.24137には、美濃・尾張・越前・伊勢・伊賀の中部・近畿地方の60の連、No.24138には、紀伊・摂津・讃岐・土佐・備後・周防・石見・長門・豊後・豊前・肥前・筑前・三河・近江・日向・丹後・備中国の近畿・中国・四国・九州地方の82の連が収録されている。江戸をはじめとして、31か国、227の連の歳旦が集められている。連の数は、江戸が最も多く47、次いで美濃38、越前16、紀伊15、肥後13、長門

12、武蔵11、出羽10、近江と越後8で、その他の国は1～5となっている。

また、No209の「参河雪門紫麦月亭連」やNo214～227中の洛五升庵瓦全など、美濃派以外の系統の歳旦も含まれている。

記載内容の例として、最初に収録されている東武旭庵の歳旦帖を見てみよう。

表紙に「獅子門 東武旭庵」とあり、表紙裏から、以下のようにになっている(写真2)。

享和四年甲子

東都湯島

試筆

かしこに画ハ無声の詩、詩は  
有声の画といへるを、爰にハ  
俳かい絵のこしと手ミしかなる  
姿情の遺教もある物から

文化坊

花鳥の姿

うつさむ

筆はしめ

旦暮各詠

おこたらぬ心の的や弓はしめ

思鳳

待て着る身ハなを安し衣配

同

(中略6名12句)

春興

路次笠も又おもしろし春の雨

鷺白

(中略45名45句)

鳴く声のたまる雨夜の蛙かな

常州鹿島 芬路

納会

短歌行

旭庵の納会に遊ひて、行人

征馬の継間なき窓前の

賑ハひに興す

楚石坊

見るやけふ今行く年の馬車

ちらつく雪に明わたす窓

庵主

よめぬ字を眼鏡の咎にかこつけて

浦和 以中坊

酒の手際のついにない事

千里

ウ

棹さして流るゝ月のかつら川

有声

幾世の秋も色かえぬ松

柏舟

(中略12名12句)

また残る暑さに扱も霄の月

吉見 桃宜

右一順

守歳

不味の二字に野狐身を脱却すとハ、

和尚にいかなる手つまり有けん、我は

此ほとある老漢より此一物を

恵れけれハ

文化坊

いさ振りて見せん

私子に年の尾も

文通

引船のちらして通ふ千鳥かな

下総 馬耳坊

更るほと実の入る音や鉢叩

吉見 鏡裏坊

京橋次

内容的構成は、新年恒例の配り物であり、年末、年始にちなんだ催された句会の句や連中の句がまとめられている。最初に、詞書とともに春興三ツ物・歳旦・歳祝・聖節・祝晨・人日・試筆などの句があり、春興の句会、納会・歳暮・歳晩・歳末・年尾・守歳などの句が入集されている。そして、終わりに文通や文音あるいは軸として、連中外の交流のある俳人の句や指導を受けている宗匠の詞書と句が収録されている。ただ、途中の句会などに指導を受けている宗匠の句が入る場合は、記載の仕方を変えて、他と区別できるようになっている。また、連の中心となる俳人や宗匠は、句ばかりでなく、和詩も収録している。なかには、No141のように附録として家蔵の以哉派六世是什坊の一軸を巻末に収録している歳旦もある。このような内容が、美濃派の歳旦の形式となっている。

歳旦に入集している連中の俳人名には、肩書として地名が付されているものや、女、少年、盲人、釈(尺)などを付したものの、庵号や改号が記されたものもある。

美濃派の歳旦は、連中の構成や交流、系統がわかる内容構成とされ、俳寄合を維持するために有効な役割を有していたといえる。

歳旦に入集する連中の数は、連の規模によりかなり異なる。最高は、No126越前の福井の連で144名、次いでNo133同南越の133名、

No.130同越府の85名、No.57江戸市谷の81名、No.1江戸湯島の73名、No.127南越福井の69名、No.137南越勝山の52名、No.178長門嘉万椿庵連の51名で、その他は50名以下となっている。うち1～5名が54、6～10名が44であり、10名以下の連の割合が全体の4割を占めている。

以上、享和四年『蕉門歳旦三ッ物』収録の歳旦について概要をみてきた。次に、歳旦に入集する連中名や、指導を受ける宗匠名から、美濃派内の系列関係について見ていきたい。

## 二 享和四年の美濃派俳壇

江戸と武蔵・上総・相模・甲斐・駿河国についてみると、文化坊と楚石坊の関係の連がほとんどで、それ以外は、不舍観茶百仙の関係の連が6つ（No.58・59・60・63・64・66）と、一碗亭一之等の白山下連が2つ（No.61・65）である。ただ、これら連の歳旦の表紙あるいは連名には「白山下」「白山」の名が付されている。文化坊と楚石坊は、玄武坊門であり、不舍観茶百仙と一碗亭一之は玄武坊の子・養子である。玄武坊は、美濃派三世廬元坊の門下で、美濃派の一派である東武獅子門の中心人物であり、寛政10年に没している。

下総国の3つの連（No.17～19）は、馬耳坊の系統で、歳旦帖の表紙に「白山下」を使用している。出羽国の10の連（No.67～76）もすべて表紙に「白山下」を使用している。うち8つは百合坊の系統の連である。馬耳坊と百合坊ともに、玄武坊門の有力俳人である。

越後国では、No.80・82の2つの連が博和坊の系統である。博和坊は、五竹坊の門人で、越後の古川や長門の赤間関（下関）に庵を結び、享和3年（1803）66歳になり讃岐国多度津の鍛冶屋町に筆海庵松下堂を営み、文化7年（1810）73歳で没した。

その他の越後と佐渡の連の系統はよくわからない。

次に、美濃派の本拠地の美濃国について見てみよう。

美濃派は、道統四世五竹坊没後、以哉派と再和派に分裂、美濃国内では以哉派の支持基

盤は山県・羽島・安八・不破・武儀・郡上・東濃などで、再和派は本巢・揖斐・養老・海津などであった。以哉坊が安永9年に没し、六世を是什坊が継ぎ、寛政5年に没して、七世を白寿坊が継いでいる。一方、再和派は、医師でもあった再和坊が天明6年没し、六世を森々庵が継ぎ、寛政10年没して、古梁坊雨岡が七世を継いでいる<sup>6)</sup>。

美濃国では38の連が収録され、うち以哉派の道統である江戸の白寿坊、以哉派の主要な俳人であるの黒野の風廬坊、美江寺の雪香園卓路の名のあるものが23連で、再和派の道統である雨岡庵古梁坊、再和派の主要な俳人である北方の陶里（桃里）の名のあるもの6連となっている。美濃国のいずれの連も10名前後から30名までの連である。

尾張国では、尾張城郭内の春花園と木公舎の各連で、ともに文通として風廬坊・白寿坊の句が記されている。

越前国は16の連で、うち4連が白寿坊・風廬坊の系統である。また、No.141には「放下庵陶里」と「濃州岩手是什坊」とあり、No.135には「はせを堂蒼虬」、伊勢のNo.144北勢上野駅の歳旦には「東武雪中庵完来」の句が入集している。

越前・伊勢・伊賀国の連をみると、歳旦の上からでは系統のわからないものが多い。また、越前国のNo.126・127・130・131には、「武門」「武連」とあり、武士の連があることがわかる。尾張国のNo.124・125も「尾城郭内」とあり、武士と見られる。

紀伊国では、15ある連のうち11の連が塊亭門であり、摂津国の2連では、No.162が「浪花塊門」で、No.161が江戸の楚石坊の系統となっている。

塊亭は、紀州藩士の松尾氏で、五竹坊に師事し文台を譲られている。紀伊国の俳諧中興の祖といわれている人である。

備後国では、No.165が表紙に「白山下」とあり、東武鬼外坊柗里の系統である。また、No.166の備后福山白二庵社中の歳旦には「はせを堂蒼虬」が入集している。

周防国では、5つの連のうち3つが東武白寿坊の系統となっている。

石見国では、No.172の石見大森連とNo.173の同土江連の2つが東武鬼外坊の系統である。

鬼外坊は、石見国大森の人で、江戸在勤が長く、古くからの玄武坊門で、文化坊と親しい間柄である。

長門国には、12の連があり、東武楚石坊の系統がNo.175の豊浦城下連で、東武白寿坊・風廬坊の系統がNo.184の須佐連とNo.185の赤間関渭水連の2つである。渭水連には一字庵菊舎も関係しており、No.180も一字庵菊舎の系統である。菊舎は、以哉派六世是什坊門で、女性俳人としてばかりでなく、文化人としても有名である。

長門では、No.181・182が萩の聴松庵垂声坊で、萩藩士の菟留である。No.178・183・186は博和坊門の歆和坊の系統となる。

豊前国は、東武白寿坊の系統が4連あり、地元の宗匠は文什坊である。文什坊は、岸井手永（福岡県吉富町）の大庄屋で、享和年間に白寿坊から文台立机が許され、孤月庵一世である。

肥前国は、東武白寿坊・美濃風廬坊の系統が12連あり、地元の宗匠は十方庵画山である。十方庵画山は、佐賀城下の高木町裏小路（佐賀市高木町）の観照院の住職で、雲左坊とも称した。

筑前国にも、東武白寿坊の系統が2連ある。地元の宗匠は、博多の自在庵寛古である。

近江国では、洛五升庵瓦全の系統が5連、東武白寿坊・美濃風廬坊の系統がNo.212の「湖東国友連」となっている。

日向国・丹後では、洛五升庵の系統が各2連、備中国では1連となっている。

五升庵瓦全は、京都の扇商で、蝶夢の門人、五升庵の二世を継いでいる。<sup>(7)</sup>

美濃派の俳壇は、橘屋治兵衛が手掛ける歳旦を見ただけでも、北は出羽国から南は九州まで全国に広がっている。この広がりは、支考、支考没後あとを継いだ廬元坊・五竹坊・以哉坊などが行脚し、指導した地域とほぼ一

致している。ただ、美濃派の道統が分裂したのちの以哉派の系統が美濃・尾張・越前・周防・長門・豊前・肥前・筑前・近江の各国で、再和派の系統が美濃・越前の2国に確認できる。

道統以外でも、出羽の百合坊、紀伊・摂津の塊亭、豊前の文什坊、肥前の十方庵画山、筑前の自在庵寛古、近江・日向・丹後・備中の五升庵などの地域的な拡がりをもつ宗匠がいることが確認できる。

この他、江戸の楚石坊・文化坊を中心とする東武獅子門が、美濃派のなかでも大きな勢力をもっていることがわかる。また、以哉派の道統である白寿坊が、「東武」とありながら江戸の中の連に見当たらない。江戸下谷徒歩町に住む幕臣であったためか、あるいは、橘屋治兵衛以外の板行で歳旦を作成している可能性も高い。

新井（侑）家文書のなかに残るこの時期の美濃派や東武獅子門の宗匠名を見ても、今回紹介した『蕉門歳旦三ツ物』の中に収録されていない宗匠名もあり、橘屋治兵衛以外で摺られる歳旦もあったとみられる。

次に、東武獅子門の歳旦について見ていきたい。

### 三 享和四年の東武獅子門俳壇

東武獅子門は、廬元坊門の玄武坊が中心となった一派である。玄武坊が宝暦元年(1751)に江戸指ヶ谷（さすがや）の白山下（東京都文京区）に居を構え、ここを活動の拠点とした。玄武坊の歳旦帖の表紙には「白山下」を使用している。玄武坊は、廬元坊と同様に各地を行脚し、地方俳壇の指導に力を入れ、勢力も全国に広がっている。<sup>(9)</sup>

また、東武獅子門には重要な行事として「墨直し」がある。「墨直し」はもともと洛東双林寺に行われており、美濃派の祖である各務支考の忌日に梅花仏鑑塔の「碑面の墨を改め」法要をいとなみ、選集として『墨直し』を上辞したもので、これを玄武坊が深川臨川寺に写し鑑塔を建て、行うようにしたもので

ある。この『墨直し』により、東武獅子門の構成員を知ることができる。なお、天明5年（1785）には、玄武坊が出羽国に赴き、金山にも鑑塔を招じている。

玄武坊は、寛政10年（1798）1月19日に87歳で没し、玄武坊の亡き後、東武獅子門連中に不和が生じている。享和期から文化期の初期までは、東武獅子門の宗匠は、文化坊と楚石坊が交代となっている。また、玄武坊の子等には、養子で一碗亭をついだ一之、不舍観其水（茶百仙）、青字、孫に、青字の子処暑観斗秋、古外がいた。享和4年の東武獅子門は、楚石坊・文化坊・その他に分裂している状態であったといえる。

文化坊は、武蔵国浦和の医師で、はじめ玄武坊の初号を襲って鷹一、寛政9年に旭庵鷹一となり、同12年より文化坊、同13年の「東都湯島」に独立し、文化改元のため玄二坊と改名された。

楚石坊は、はじめ居虚亭四睡、寛政5年に東武市谷一碗亭として独立、同13年に楚石坊四睡となる。

文化坊・楚石坊ともに玄武坊の門人であるが、文化坊の方が早い入門といえる。

まず、享和4年ごろの東武獅子門の構成員を見るため、文化元年3月刊『墨直し』に収録される連中の名を示すと、表2のとおりとなる。

『墨直し』は、行事における百韻と、各地から寄せられた集韻が地域別に収録されている。宗匠の位置には、玄二坊とある。玄二坊は、文化坊が文化改元により改称したものであり、巻末には、楚石坊と玄二坊の連名で記されている。

東都連中などの江戸・武蔵国の連中が最も多く、9つのグループに分けて収録されている。東武獅子門といっても、東武に限ったものでなく、北は、出羽国から南は豊後国まで全国に及んでいる。員外として、再和派の道統である美濃北方古梁坊も入集している。

次に、この表2を参考にしながら、享和4年「蕉門歳旦三ツ物」収録の東武獅子門関係

の歳旦を見てみよう。

No.1の文化坊の連は、東武旭庵といい、江戸湯島にあり、71名の構成員である。一方No.57の楚石坊の連は、江戸市谷にあり、81名の構成員である。それぞれに句を入集しており、交流があることがわかる。もともと玄武坊に指導をうけていた連が分裂するなかでの歳旦であるため、楚石坊・文化坊との関係が微妙になっている。文化坊だけが入集する連、楚石坊だけが入集する連、両方が入集する連、両方とも入らない連がある。

両方が入集する連は、江戸ではNo.1文化坊の連、No.2老桂庵再花の連、No.3麓遊の連、No.4柏舟の連、No.57楚石坊の連、武蔵国ではNo.11止白の連とNo.27由之の連、相模国ではNo.21雪川の連、甲斐国ではNo.23栄里の連、駿河国ではNo.29里秋の連となっている。

文化坊だけの連は、江戸に5連、武蔵国に9連である。楚石坊だけの連は、江戸に19連、武蔵国に4連、上総国・甲斐国・紀伊国・摂津国・長門国に各1連である。

江戸と武蔵国のうちで、両方とも入らない連についてみると、麓遊の指導する連（江戸のNo.9・25・40・41と武蔵国のNo.56）と、不舍観茶百仙の指導する江戸のNo.58・59・60・63・64・66の連、白山下連のNo.61一之、No.65此扇、No.62鬼外坊柰里の連である。麓遊自身は、No.57楚石坊の連には入集しているが、No.1文化坊の連には入集していない。不舍観茶百仙・一之・此扇・鬼外坊柰里はどちらの連にも入集していない。

また、玄武坊の子である不舍観茶百仙、一碗亭一之は、『墨直し』にも入集していないが、歳旦の表紙に「白山下」を使用している。玄武坊に指導をうけ以前に「白山下」を使用していた連でも、この時期には使用していない。ただ、No.10の武州五日市の連では、「白山下」を使用している。また、橘屋治兵衛から歳旦を出さないため収録されていないが、東武吉見の連でも、「白山下」を使用している。東武獅子門の宗匠をみても、橘屋治兵衛『蕉門歳旦三ツ物』に収録されていない宗匠

もあり、同様に美濃派の宗匠でも同様である。橘屋以外からの出板もかなりあったことが想像できる<sup>11)</sup>。

諸国で「白山下」の表紙を使用しているのは、下総国の馬耳坊の指導するNo.17・18・19の連<sup>12)</sup>、出羽の百合坊のNo.67～75の連と竹葉坊のNo.76出羽矢島の連、備後国・石見国の鬼外坊のNo.165・172・173の連である。甲斐の上野原郷、相模の執中庵藤野連では、もともと「白山下」を使用していない。

楚石坊・文化坊の連は、「白山下」を使用せず、文化坊は「獅子門」、楚石坊は「東都」<sup>13)</sup>を使用しており、さらに文化坊の系統は「獅子門」「獅子」、楚石坊の系統は、多くは地名を使用している。文化坊は東都湯島として、73名であり、連中がさらに歳旦帖あるいは一枚摺歳旦を出している。楚石坊も同様で、東都市谷として81名の連である。

文化元年の『墨直し』所収の俳人名から東武獅子門とわかるものとして、越後国では、No.77豊井の連、No.79梅寄・如翠の連がある。また、越前国では、福井のNo.126為卜仙、No.127李青、No.130五中、No.131百丈が東武獅子門である。豊後国では、No.187雨芳の連、豊前国ではNo.192坐朝が東武獅子門に属していることがわかる。『墨直し』入集の俳人名と『蕉門歳旦三ツ物』を比べると、かなりの未収録の連がまだあることが想像できる。

田舎蕉門である美濃派が江戸にも勢力をもっていることがわかる。また、東武ばかりでなく、全国にひろがっている。

### おわりに

以上、橘屋治兵衛板享和四年『蕉門歳旦三ツ物』から、当時の美濃派の俳壇の状況をみてきた。

美濃派の拡がりや、支考以来の歴代美濃派宗匠たちが行脚した地域と重なっている。美濃派の道統との関係をもっている連も多いが、一方、道統との関係をもたない連もかなりあった。とくに、東武獅子門は、江戸をはじめ、武蔵、下総などの関東や東北に拡がっている

ことがわかった。美濃派道統でない、いわゆる傍流美濃派による勢力拡張についてはすでに指摘されているところである<sup>16)</sup>。

今後は、これに橘屋治兵衛以外から出版される連を確認することができれば、より明確な美濃派俳壇の勢力図が判明することになる。

新井（尙）家文書には、東武獅子門の歳旦が、かなり初期から残り、これらを丹念に見ていくことにより、勢力拡張の過程が明らかになる。今後、この作業を進め、美濃派俳壇の実態を明らかにしていきたい。

### (注)

- (1) 堀切実「俳聖芭蕉と俳魔支考」平成18年。
- (2) 岐阜市歴史博物館「芭蕉と支考—その旅とところ」平成13年。
- (3) 鹿島美代子「美濃派俳書の版元について—橘屋治兵衛の江戸出店野田太兵衛と江戸の広井秀峨」『図書館情報メディア研究』7巻1号、2009年。
- (4) 『蕉門歳旦三ツ物』は、橘屋治兵衛の出版目録に収録されていないので、販売されたものではないかもしれない。(鹿島美代子「橘屋治兵衛の出版目録について」『図書館情報メディア研究』6巻1号、2008年)。
- (5) 富山県立図書館志田文庫には享和3年刊で3冊本の同名の版本がある。また、石川県立図書館月明文庫には、天明2年刊の「芭蕉門歳旦三ツ物」があり、橘屋治兵衛の出板になる丁数266丁に及ぶ、美濃派を中心とする歳旦集である。
- (6) 岐阜県「岐阜県史 通史編 近世下」昭和47年。
- (7) 蝶夢・瓦全ともに、京都の橘屋治兵衛から俳諧関係の出版物をいくつも出している(鹿島美千代前掲4)。
- (8) 新井（尙）家文書No.8587。年代記載はないが、収録されている俳人名から寛政年間のものと思われる。円相中にある祇尹は寛政12年に没している。また、絵中にある夕口は寛政4年に玄武坊の門人となっている。

### 円相

野松 祇尹 五葉 鳥鼠 友之 象湖  
以文 四睡 鷹一 待賈 其鳥 千里

此外二槓か紀州二壺人と承り申候、  
千里事ハ絵ヲあたへられ候所、絵  
ハ麓遊士へ遣し候二付、返し候やうにと  
申され、円相と引かへ二なり申候、此間相  
改候所相違なく候

### 絵

享和四年『蕉門歳旦三ッ物』にみる美濃派俳壇（兼子）

文鳥 闇之 椎有 李英 和永 梅峯	同	
壺泉 此風 葛之 登鯉・其水傍聞 有声	風察	浦上七郎兵衛
里松 夕口 千糸 一豊 岩二 不撓	同	
柳糸 文玼	藻左	尾趣庵
	備前岡山	
先之 百同 蝶舎 麓遊 野有 波旭	松後	佐々木与三太夫
	同	
空雨 春里	百木	梶 吉右衛門
	長門下ノ関	
雨水 此秋 五嶺 佐倉	廬秋	専念寺
湖同	同 萩	
如此ニ覚申候、夫共ニ又々よくよく	致一	
御聞合可被下候	風度	児玉卯右衛門
	豊前小くら	
諸国	座朝	紙屋利兵衛
ミノ宗匠分	肥前佐賀	
東武	其翠	坂井利右衛門
信我 白寿坊 野村平太夫	同 長崎	
ミノ 岐阜	李童	福井利平太
素鳩房 遠藤正通	同	
同	斎呂	浅井ゐい
卓五 端山三仲	肥後熊本	
同牧田 高木促助	文之	大田黒彦次郎
同 同 同	同	
白牛 安田茂作	鸞之	今村徳右衛門
同 保良	同	
文水 松井卯作	東巴	萬屋八郎兵衛
同 大垣	周防山口	
廬甫 久世次郎兵衛	乙外	宮竹次右衛門
同	同 徳山	
汶藻 戸田隠居	雪洞	黒神主頭
同	讃州丸亀	
雀之 寺倉善兵衛	蘭朝	辻 立賢
同 大森	同	
烏暁 吉田種右衛門	白化房	
同	同 高松	
二蝶 棚橋民吉	葎畔	富山彦右衛門
越後長岡	伊予川之口	
宇仙 宮内木左衛門	巴令	茶屋安右衛門
越前福居	阿波柿原	
秋河 笠崎七左衛門	株因	柳屋久太夫
同	ミノ	
為卜 荒木孫三郎	風炉房	俳諧ノわざハ信我も此之方ニ不及候
同	同	
平路 横山旭周	文蕪坊	
賀州金沢		右ノ内にて信我ハ天下ノ俳諧ヲ
二逐 庄山六郎右衛門		十二シテ其内七八分ハ此人ニ
紀州和歌山		属ス
雲止 法泉寺	紀州	
同	風後	一号塊亭、近国ノ俳諧ミナ
風後 松尾三七郎		此人ニなびき申候よし



- 類焼後廿五条再伝ノ事ハ諸方き、合せ申候所、甚いふかしく被存候、第一ニ東武獅子門ノ印章ノなき心印ハ是まで見あたりもきゝもいたし不申候。此義ハ以前老師御直話ニも承居り申候、三四年以後の事なれば、東武獅子門ノ印章ハ御存ノ通、うら和ニ御座候、一切ニ右体之咄ハ承り不申候、世の中ニハ野狐おゝ候間、眉毛御濡し御用心被成候方可然と被存候、以上
- (9) 鈴木勝忠「東武獅子門の展開一墨直しをめぐって」(『近世俳諧史の基層』所収) 1992年。
- (10) 吉見連は、宝暦8年から10年までの歳旦帖の表紙は「武陽北」を使用していたが、安永7年以降は「白山下」を使用している。享和4年の歳旦は下書しか残されていない。摺り所は享和3年までは橘屋治兵衛であったが、文化2年以降は江戸秀峨となっている。
- (11) 新井(仇)家文書のNo.13854出羽の子盈、No.17014下総佐倉の調風舎雨吟、No.22196武州大間木連中、No.22197武州伊刈連中、No.22198東武浦和連中、No.29524越後新潟の江雪窓下文華、No.29952東都箱崎連があり、歳旦が作成されているが橘屋治兵衛でないため、『蕉門歳旦三ツ物』には収録されていない。また、No.29945東都の払袖郎葛路の連は、「京津田伝蔵刀」とある。
- (12) 下総国佐倉の連は、かなり早い時期から玄武

- 坊の門下であり、天明3年の歳旦帖(新井仇家No.10171)には表紙に「佐倉」を使用している。表紙に「白山下」を使用ようになるのは天明7年からで、長松下峠坊が宗匠の時である(同家No.10170)。馬耳坊が宗匠となるのは、天明8年で、歳旦帖の表紙には「白山下 佐倉新連」とある(同家No.14740)。その後、文化年間まで「白山下」を使用している。
- (13) 出羽国の酒田の連は、安永9年から玄武坊の門となる。同年の歳旦帖の表紙は「出羽酒田」で、天明8年から「白山下」を使用するようになり、文化期まで続いている。
- (14) 鷹一は、寛政13年から歳旦帖(新井仇家No.10129)を出板しており、表紙は「獅子門」を使用している。
- (15) 楚石坊は、寛政5年から歳旦帖(同家No.14924)を出板し、表紙には「白山下 東武市谷一碗亭」とある。寛政10年には「白山下 居虚亭」(同家No.13052)となるが、玄武坊の没後の寛政11年では「東都」(同家No.13218)を使用し、以後文化期まで続いている。
- (16) 玄武坊など、傍流美濃派と呼ばれる俳人たちによる美濃派の勢力拡張を指摘している。中森康之「美濃派の継承と断絶一何を伝え何を伝えなかったか」(『連歌俳諧研究』103号、2002年)。

表1 享和四年『蕉門歳旦三ツ物』収録の歳旦一覧

①新井(仇)家文書No.24136

No.	地域	表紙記載	標題記載	内容	入集者	人数	刊記	丁数
1	江戸	獅子門 東武 旭庵	享和四年甲子 東都湯島	試筆、且暮各詠、春興、納会、守歳、文通	文化房、思鳳、左流、女如菊、浦和同春氏、盲人志明、鶯白、八亀、蘭香、風里、器水、月舟、柳後、池月、棋柳、松零、里風、瓢花、右文、女英子、同桂花、額家宗古、佐々目思仙、野鳥、雨月、練馬由之、花径、幸雨、其藤、畔歩、文暁、同右保、可笑、可練、辰賀、上板橋止白、陸亀、文事、忍川上志立、南河原傘叩、池守甞石、江袋如流、尺洗耳、玉ノ井雪吹、松翠、木奴、南和雨朝、茶友、山越指先、赤塚詞友、梅土、秋雨、常州鹿島芳路、楚石坊、浦和以中坊、千里、有声、柏舟、麓遊、浦和里松、鳥林、塘雨、越新潟文華、仙兒、棧里、有橋、越見付友和坊、有麦、一步、芦吹、吉見桃宜、下総馬耳坊、吉見鏡裏坊	73	京橋次刀	5
2	江戸	獅子門 東都 老桂庵	享和四甲子	歳旦、歳祝、聖節、春興、歳晚、机迎有合、歳暮、歳晚	老桂庵再花、古池亭其音、少年松旭、女琴松、同霞暁、同花朝、楚石坊、有声、戸明、柏舟、麦里、麓遊、有麦、文化坊、一步、千里、常山、其詠、一桃、塘雨、葛路、鳥林、浦和以中坊、里松、上総宛園、下総馬耳坊	26	京橋次刀	4
3	江戸	獅子	享和四甲子歳 東都荒坂	聖節、春興、納会、歳暮	菜刀舎麓遊、吹風、如白、水甲、眠柳、女千糸、同二蝶、同遊糸、梅暁、二葉、戦風、文化、武貝塚潮水、同尺菊後、同四戸雨柳、里好、同井沼尺鷲橋、秋水、楚石坊、文化坊、柏舟、千里、葛路、有声、鳥林	25	京橋次刀	3
4	江戸	歳旦	享和四甲子 東都小日向	歳旦、春興探題	冬川舎大柏舟、文化坊、鳥林、藤有声、有麦、岡千里、戸明、秋麓遊、葛路、文化、楚石坊、麦里	12	京橋次刀	3
5	江戸	聖節	享和四甲子歳 東都四谷大木戸	祝晨、春興三ツ物、文通、歳暮	花水亭有声、楚石坊、戸明、文化坊、芦吹、千里、葛路、麓遊、麦里、柏舟、有橋、有麦、一桃、鳥林、鳥旭、浦和以中坊、同里松、上総宛園、甲斐菜里、瓢花、常山、友和坊、百嶽	23	京橋次刀	3
6	江戸	武都	享和四甲子 東都小川街	歳旦、春興、歳晚、納会	菟慶、女里杏、幾月、鉄鼠、麦里、葵水、仰之、寛里、楚石坊	9	京橋次刀	2
7	江戸	歳旦 武城北水道橋	享和四甲子 東都水道橋	歳祝、春興、納会、歳暮	清風仙青牛舎麦里、女花耕、葛路、収之、楚石坊、有声、文机、柏舟、森賀、鳥林、常山	11	京橋次刀	2
8	江戸	武陵	享和四甲子 東武麹坊北	歳旦、春興、納会、文通、歳暮	酔月庵如嬰、虎丸、女貞子、恵十、寄連、馬骨、曾竹、餅伍、女幸遊、昏風、鼎和、戲蝶、対山、柳志、己友、石拳、並青、雪柳、一声、楚石坊、有声、一桃、麦里、葛路、北越其夕坊	25	京橋次刀	3

享和四年『蕉門歳旦三ッ物』にみる美濃派俳壇（兼子）

No.	地域	表紙記載	標題記載	内容	入集者	人数	刊記	丁数
9	江戸	歳旦 生澁月城北	享和四甲子 貝塚	歳旦、旦暮、春興、文通、納会	六花仙咫只尺園潮水、霜露庵菊後、星橋舎遅夕、斜月、葵水、桂之、文花、二葉、戦風、葛路、麦里	11	京橋次刀	3
10	武蔵	白山下 武州五日市	享和四甲子歳	試筆、歳旦、春興、納会、文通	山市亭梅志、蜘蛛、老双舎松二、山暎、桃里、指月、調志、此岡、可有、野口、東都楚石坊	11	京橋次刀	3
11	武蔵	獅子門 武州上板橋	享和四甲子	歳旦、旦暮、歳晚、文通	瓊花亭止白、彩雲亭文車、万歳亭陸龟、巴涼、観月、浦和以中防、東都楚石坊、文化坊	8	京橋次刀	2
12	武蔵	獅子門 武州上練馬	享和四甲子	歳旦、祝晨、亥年尾、歳祝各詠、歳末吟、文通	合歡井幸雨、松雲亭其藤、禹州、文暎、魯十、素溪、染糸、右保、由之、江戸楚石坊、同鳥林、浦和以中防、文化坊	13	京橋次刀	2
13	武蔵	獅子門 武州練馬	享和四甲子 練馬宿連	歳旦、旦暮、守歳、春興、文通、軸	弄花亭右保、緑樹園可笑、尺山古、山夕、由之、幸雨、千里、鳥林、麓遊、文化坊	10	京橋次刀	2
14	江戸	武陵 小川街松声亭	享和四甲子 東都小川街	歳旦、試筆、春興、年尾、納会、歳晚	伴松楼丹瓢、女千鶴、松声亭葵水、蔭慶、鉄鼠、幾月、里杏、仰之、寛里、葛路、楚石坊、千里、麦里	13	京橋次刀	3
15	武蔵	武蔵玉川	享和四甲子歳 武州小川	聖節、春興、年尾、納会	林志、松風、花邑、扇歌、東暎、志計、有隣、東都楚石坊	8	京橋次刀	2
16	武蔵	有莫 武忍下連	享和四甲子歳	試筆、歳晚、祝晨、守歳、聖節、歳末、歳祝、年尾、春興、旦暮各賀、納会、軸	分柳舎傘叩、嘯月庵菰石、桃李園志立、華睡亭如流、下川上菊寿、尺洗耳、玉ノ井木奴、同松翠、同雪炊、今井似月、柿沼疎簾、代村都雀、池守左来、馬見塚湖厚、北河原季長、酒巻渡川、一銅、問樵、文化坊	19	京橋次刀	3
17	下総	白山下 下総佐倉	享和四甲子歳	聖節、春興、納会、旦暮、大尾	画梅主人馬耳房、小養坊、三省、勿二、丘幸、推敵、其洲、画鳥、涼沙、雨吟、女遊花、少年松花、鳳子、菊泉、東武小川町似鳥、有隣、其精、蝶睡、神門錦秋	19	京橋次刀	3
18	下総	白山下 北総佐倉本街	享和四甲子歳	試筆、春興、歳祝、歳末、納会、軸	不易舎琴秋、頽月居尺芋葉、万株、上代錦丈、同兎月、布鎌夕紅、同雁燕、黄鳥、時中、万花、知程、布鎌橋之、少年鷺雪、馬耳坊	14	京橋次刀	2
19	下総	白山下 総州佐倉田街	享和四甲子	歳祝、春興、年尾	ミどり庵倚松、巴江、蘭馨、女桜枝、杉為、節兮、龟石、妒扇、鱗二、風柳、欺玉、芳葉、里霍、尺一瓢、近更、桂月、似柳、其川、飯重尺何竜、白井由甲、雨吟、鳳子、如流、少年孝鳥、由甲、馬耳坊	26	京橋次刀	3
20	上総	南総小糸	享和四甲子 上総小糸	歳旦、其引、春興、歳晚、納会、年尾、東都文通	三木亭宛園、狂花園蝶二、里水、和静、都月、子鵬、魯丸、古松、其麓庵鳥旭、李謙、里遊、芦有、有声、鳥林、以中防、楚石坊	16	京橋次刀	3
21	相模	相模	享和四甲子 相州執中庵藤野連	歳旦、其引、聖節、春興、年尾、歳晚、納会、文通	琴風舎松朝仙雪川、麦峨、子貫、素琴、雪路、其源、女素柳、和水、自然亭雨石、関野素白、関井、青山一清、勝瀬有木、寛里、笑草、采里、湖月、東都文化坊、浦和以中防、東都楚石坊	20	京橋次刀	3
22	甲斐	郡内	享和四甲子 甲州上野原郷	歳旦、納会、歳晚、東都文通、	嘯雪居笑草、采里、谷水、鏡睡、有楽、湖月、雪川、子貫、千里、鳥林、楚石坊	11	京橋次刀	2
23	甲斐	峡郡内	享和四甲子歳 甲州上野原郷	試筆、春興、人日、納会、歳晚、東都文音	洋々亭采里、鏡睡、有楽、鳥夕、信濃茂樹、巴陵、笑草、雪川、随化、子貫、免遊、湖月、似桃、文化坊、鳥林、葛路、有声、楚石坊	18	京橋次刀	3
24	江戸	享和四甲子歳 東都湯島	享和四甲子歳 東都湯島	祝晨、歳旦各賀、春興、亥歳暮、歳末口号	惣持観鯉白、池月、宗巴、少年巴柳、友花、文化房	6	京橋次刀	1
25	江戸	享和四甲子歳 東都小日向	享和四甲子歳 東都小日向	歳旦、亥ノせいぼ、文通、軸	白柳舎文花、戦風、雪花、女遊志、菜刀舎麓遊	5	京橋治刀	1
26	武蔵	享和四甲子 武州忍下北河原	享和四甲子 武州忍下北河原	歳旦、各詠、歳末吟、守歳、軸	龍峯亭問樵、紙船、亀岡、紫紅、季長、兎谷、几山、分柳舎傘叩、文化坊	9	京橋次刀	1
27	武蔵	享和四甲子歳 武州練馬田柄	享和四甲子歳 武州練馬田柄	祝晨、春興、歳晚、文通	望月亭由之、春鶴亭畔步、右保、花径、其藤、幸雨、止白、江戸楚石坊、同千里、同鳥林、浦和以中防、行脚友和坊、文化坊	13	京橋次刀	1
28	武蔵	享和四甲子 武州佐々目	享和四甲子 武州佐々目	歳旦、歳祝、試筆、亥年尾、文通	春曙亭思仙、臨境亭野鳥、高松亭雨月、文化坊	4	京橋次刀	1
29	駿河	享和四甲子 駿州府中	享和四甲子 駿州府中	歳旦、其引、春興、年尾、	掃衣楼里秋、女露葉、同桃枝、秋花、如秋、糸白、寿針、皂鷗、文化坊、千里、葛路、五嶺、楚石坊	13	京橋次刀	1
30	江戸	享和四甲子 東都番町	享和四甲子 東都番町	歳旦、春興、年尾	百々園亀林、分我、鳥林、塩車、楚石坊	5	京橋次刀	半
31	江戸	享和四甲子 東都霞関	享和四甲子 東都霞関	歳旦、春興、年尾	醉月庵寄連、吐雲亭馬骨、恵十、如嬰、楚石坊	5	京橋次刀	半
32	江戸	享和四甲子 東都赤阪	享和四甲子 東都赤阪	歳旦、旦暮、春興、年尾	晴雲亭百流仙、其詠、静河、戸明、紀伊一笑、楚石坊	5	京橋次刀	半
33	江戸	享和四甲子 東都麹坊	享和四甲子 東都麹坊	歳旦、春興、年尾	柳隼庵一桃、葛路、戸明、楚石坊	4	京橋次刀	半
34	江戸	享和四甲子 東都牛門	享和四甲子 東都牛門	歳祝、年尾、文通	蔓草園常山、葛路、麦里、有声、柏舟、楚石坊	6	京橋次刀	半
35	江戸	享和四甲子 東都	享和四甲子 東都	歳祝、歳晚、書音	霜露観有橋、葛路、千里、楚石坊、文化坊	5	京橋次刀	半
36	江戸	享和四甲子 東都牛門	享和四甲子 東都牛門	歳旦、春興、歳晚	榕庵吾舟、陶水、戸明、葛路、楚石坊	5	京橋次刀	半
37	江戸	享和四甲子 東都小川街	享和四甲子 東都小川街	歳旦、歳晚	秋笛舎芦吹、千里、楚石坊	3	京橋次刀	半
38	江戸	享和四甲子 東都麻布	享和四甲子 東都麻布	歳旦、春興、歳晚、文通	鳥声舎花候、葛路、花溪、楚石坊	4	京橋次刀	半

No.	地域	表紙記載	標題記載	内容	入集者	人数	刊記	丁数
39	江戸		享和四甲子 東都四谷	歳旦、春興、歳晩	対柳舎鉄子、女夏夕、楚石坊	3	京橋次刀	半
40	江戸		享和四甲子 東都市谷	歳旦、歳暮、文通、春興	春草園戦風、文花、二葉、葛路、武井沼秋水、菜刀舎 麓遊	6	京橋次刀	半
41	江戸		享和四甲子 東都	歳旦、春興、せいぼ	文糸女、茂代女、遊志女、水甲、六花仙麓遊	5	京橋次刀	半
42	江戸		享和四甲子歳 東都湯島	試筆、亥年尾、祝辰	器水、月舟、文化坊	3	京橋次刀	半
43	江戸		享和四甲子 東都湯島	歳旦、亥歳暮	春秋亭風里、思鳳、千里、文化坊	4	京橋次刀	半
44	江戸		享和四甲子 東都	歳祝、春興、歳晩	一筆庵可候、葛路、止敬、楚石坊	4	京橋次刀	半
45	江戸		享和四甲子 東都市谷	歳旦、春興、歳晩	盈進亭月下仙戸明、楚石坊	2	京橋次刀	半
46	江戸		享和四甲子 青山	歳旦、春興、歳晩、文通	斗合、枝猿、花水亭 (有声)、楚石坊	4	京橋次刀	半
47	江戸		享和四甲子 東都	歳旦、春興、年尾、文通	対月楼五嶺、駿河里秋、楚石坊	3	京橋次刀	半
48	江戸		享和四甲子 東都	歳旦、春興、歳暮	聞秋亭蕉雨、撫牛、鳥林、楚石坊	4	京橋次刀	半
49	江戸		享和四甲子 東都市谷	歳旦、年尾、書音	後洞舎青牛、溟洲、戸明、楚石坊	4	京橋次刀	半
50	武蔵		享和四甲子 武州南畑	歳祝、亥年尾、聖節、 春興、軸	抱月亭茶友、閑楽亭雨朝、歩細、川越指先、文化坊	5	京橋次刀	半
51	江戸		享和四甲子 東都叙麓	歳旦、亥年尾	深林舎蘭香、女思孝、春鳥、文化坊	4	京橋次刀	半
52	武蔵		享和四甲子 武州木崎領家	歳祝、春興、年尾、文通	松陰亭宗古、具遊、青牛、文化坊	4	京橋次刀	半
53	武蔵		享和四甲子 武州赤塚	歳旦、歳祝、年尾、文通	清香亭詞友、花径、思仙、東風舎梅士、文化坊	5	京橋次刀	半
54	武蔵		享和四甲子歳 武州芙蓉庵連	春興、軸	月川、盧白、永泉、柳眠、三蝶、其惠、此君亭其葉、 分柳舎傘叩、文化坊	9	京橋次刀	半
55	武蔵		享和四甲子 武州練馬	歳旦、亥せいぼ、旦暮 吟	春來舎花径、由之、詞友、高田花友、文化坊	5	京橋次刀	半
56	武蔵		享和四甲子 武根金	歳旦、歳暮、軸	雪映、文綾、菜刀舎麓遊	3	京橋次刀	半
57	江戸	東都	享和四甲子歳 東都市谷	試筆、春興、納会、文通、 守歳、文通	楚石坊、其音、鶴翁、丹瓢、葵水、少年松旭、女千鶴、 吾舟、溟洲、青牛、止敬、瓢花、蕉雨、百岷、可候、白 雅、加英、鉄子、寄連、馬骨、一口、以夕、仰之、穴硯 露、籬慶、幾月、鉄鼠、花候、二ノ宮有隣、小川扇歌、 同志計、上総宛園、同蝶二、同鳥旭、甲斐寛里、同榮里、 同笑草、相模雪川、同子貫、同湖月、同妻岷、同素琴、 紀伊巴漣、同既醉、伊予桃鯉、駿河里秋、文化坊、有声 麓遊、柏舟、風五、芦吹、葛路、有麦、一桃、越後友 和坊、亀林、麦里、其詠、塘雨、一步、有橋、枝猿、戸 明、恵十、如嬰、常山、千里、鳥林、浦和以中坊、同里 松、五日市梅志、長門再馬、同子轄、越後柳志、出羽可 口、同梅之、京齊芽、大坂露葉、年々舎年路、老桂庵 再花	81	京橋次刀	5
58	江戸	白山下 二ノ目	享和四甲子	祝晨、年尾、旦暮、春興、 旦暮、春興、軸	桃源舎蘭長、白豊舎秋和、素木、枝重、風松、其梅、 冬花、宛丸、白露觀草波、寿々斎雪仙、女願遊、同 重花、同里桂、李由、孝泉亭蒲同、一覽、岸鷺、五水、 下総銀輦舎雪真、木六、不落、出羽可興坊、銚子松誠、 同捕魚、相州宛夕、鍛々舎子寛、春麗舎草也、其耕 亭未稽、茶百仙	29	京橋治	4
59	江戸	白山下 六ノ日連	享和四甲子	祝晨、年尾、納会、春興、 軸	対富楼龍鱗、鍛々舎子寛、阿案、子庸、山笑、方來 舎其友、春麗舎草也、弄花、似雀、稲影、其耕亭未 稽、秋和、其菜、可明、有麦、茶百仙	16	京橋治刀	4
60	江戸	白山下 九ノ日	享和四甲子 不舍觀連	祝晨、歳暮、春興、旦暮、 春興、軸	山加亭路采、甬雪、三綱、路千、如流、生陽下不落、 紅羽、浪竹、大坂万里、出羽竹葉坊、下総其流、二川 亭孝五、千枝、千柳舎朝声、松影舎里旭、霜旭、如 柳、故六、蛙夕、芳赫亭柏秀、只一亭斗作、茶百仙	22	京橋治刀	3
61	江戸	白山下	享和四甲子 白山下連中	鶏旦、春興、亥歳暮、	一碗亭一之、冬市、文松、文耕、文季、眠蝶、三孝、 文柳、春里、象湖、南嶺、鳳羽、梅庵	13	京橋治寿刀	3
62	江戸	白山下 東武本郷	享和四甲子	歳旦、春興、納会、年尾 和詩	鬼外坊柁里、里萩、山甫、鷹器、佟我、有井、芦曉	7	京橋次刀	2
63	江戸		享和四甲子 白山派不舍觀連	鶏旦、亥歳暮、軸	野月園芝風、茶百仙	2	京橋治刀	半
64	江戸		享和四甲子 白山下九ノ日連	鶏旦、年尾、軸	溪街舎淵子、不舍觀	2	京橋治刀	半
65	江戸		享和四甲子年 白山下連	歳旦、亥歳尾	霜葉庵此扇	1	京橋治	半

享和四年『蕉門歳旦三ッ物』にみる美濃派俳壇（兼子）

No.	地域	表紙記載	標題記載	内容	入集者	人数	刊記	丁数
66	江戸		享和四甲子 白山派不舎親連 青山	祝晨、亥年尾、軸	百爾庵不求、朝声、一亀、茶百仙	4	京橋治刀	半
67	出羽	白山下 出羽酒田 梅 月庵	享和四甲子	歳旦、其引、春興、旦 暮、歳暮、納会	秋潮、和吟、互調、柳糸、千糸、民幸、花的、梅童、楽 調、素菊、里杏、宝舟、芳吹、定兆、柳糸、慮菊、橋白、 古株、十翠、鎮石、露草、調水、登秋、百合房	24	京橋治刀	4
68	出羽	白山下 出羽酒田 幾 久亭	享和四甲子 幾久亭連	歳旦、其引、春興、文 端、歳暮、納会、詠	良器、桐下井地仙、南陽舎以彦、嘯風亭菟竹、秋晴 観子明、蔭草、志来、緑毛、仙杖、螻蛄亭海鼠、千糸、 布目、来儀、吾仙、其要、三章、百合坊	17	洛橋治刀	4
69	出羽	白山下 出羽酒田 時 来庵	享和四甲子 時来庵	歳旦、春興、文通、亥 納会、軸	布目、文雅、吾仙、来義、百我、文先、里豊、玉筵、鯉 勢、東路、晚後、芦文、冬青、方室、甲長、鳳好、豊羽、 寿石、一陽、三章、川南李溪、里竹、百合房	23	洛橋治刀	3
70	出羽	白山下 出羽酒田 百 長庵	享和四甲子	歳旦、春興、年尾、軸	栢由、其原、柳糸、阳亮、山鳳、荷月、百合坊	7	洛橋治刀	3
71	出羽	白山下 出羽酒田 灸 治庵	享和四甲子	歳旦、春興、文端、納 会、年尾	湖夕、交和、来義、鶴鶴、天蓼、盤故、柳榊、金龍、里 秋、万水、月猿、和光、柳糸、布目、吾仙、海鼠、百合 坊	19	洛橋治刀	3
72	出羽	白山下 出羽川北 孝 鳥庵	享和四甲子	歳旦、其引、春興、年 尾、跋	朝三、荷丁、豊先、良補、花遊、李仙、以果、阻亮、柳 糸、百合坊	10	洛橋治刀	3
73	出羽	白山下 庄内平田郷 往来庵	享和四甲子	歳旦、春興、文通、歳 暮、跋	楚雀、燕石、化鯨、藤花、梨花、投雲、晚梗、吟知、堤 柳、花蝶、池柳、柳糸、百合坊	13	洛橋治刀	3
74	出羽	白山下 庄内遊左郷 一理庵	享和四甲子歳 一理庵連中	歳旦、三ッ物、其引、 余興、亥年ノ尾、文通	玩蘭亭百見、緑蔭亭里松、此栄、喜三、玉葉、半話 堂以入、求古、此月、南窓、涼雨、志文、荷丁、温和、 志水、知栄、百合坊	16	洛橋治刀	3
75	出羽	白山下 出羽酒田 睡 虎亭	享和四甲子	歳旦、旦暮、春興、年 尾、軸	只柳、船重、李原、柳糸	4	洛橋治刀	2
76	出羽	白山下 羽矢島	享和四甲子	歳旦、其引	龍鼻、紫連、龍声、蘭突、歌仙、蘭采、三枚、只柳、知 琴、一弓、竹二、亀遊、子芳、竹葉坊	14	洛橋治刀	2
77	越後	越新城	享和四甲子歳旦 越新発田 以一 庵連中	歳旦、三ッ物、春興、 東武文通、亥歳暮、余 興、歳尾	高梧閣豊井、後向上舎化玉、一樓軒更視、鳳味、秋 鳥、雪醉下桃仙、聞度、松声、満路、雪徑、女紫錦、 緑波、近水、依之、竹亮、知笑、九虎、汐翠、何等、奇 鳳、雨琴、優桐、鶴算、桃醉、之徳、美景、行路、染和、 芝仙、楓青、好山、紅葩、青松、有英、枝節、夏日櫻 棠芳、花笑溪流照、花翁人	38	京橋治刀	5
78	越後	旭梅庵 皆川恩書	文化元年歳次甲子 北越水原 冬扇庵連中	祝晨、春興三ッ物、亥 のとし歳暮	にるだけ、箴遊、最上亭為龍、飛鶴、蛸甲、千潮、志 旧、真長、素后、麻交、東原、女みつ、思流	13	洛橋治梓	4
79	越後		享和四甲子歳 北越築地	亡父大練忌、薦供	東浜、梅寄、梁平、仙二、東岡、里采、緩之、此泉、松 合、柳橋、朝茶庵如翠、四柳、寄文、梅爐	14		2
80	越後		享和四年甲子 北越大川津 洛 水庵連中	歳祝、三ッ物、春興、 亥ノせいぼ、	博和坊、空和、可行、霖臥、咫山、河水、南寿人青朶、 莫言、野中才坡丈、地藏堂西河、梅士、知隆、憲雨	13	洛橋治刀	2
81	越後		享和四年甲子歳 旦 越后東あち かた柳ちんかく 連中	歳旦、亥ノ歳暮	柳陳閣興乎、興雅、女てい、松助、花山	5		1
82	越後		享和四甲子歳 越後国菅田村	各詠、追加	美狐庵巴文、羽能館渭流、古川寿応仙、梅左、霖左、 其由、明州、潜龍、笑山、次丸、常染、稲里、庭奥、文 秀、闇哉、文明、鳥朝、堀ノ内条々坊、文和、乙此柳、 西条松声、博和坊	22		1
83	越後		享和四甲子歳 越後国加治在向 中条 拝我庵連	夢想、春興、亥ノせい ぼ	取蔵居元耕、其柳、桃甫、青牛、梅山、逸明、且行、 少年且字、掬泉	9		1
84	越後		享和四甲子春興 越後金子邑	三ッ物、各詠	河陽庵里恭、彦五、北竜	3	橋治寿刀	半
85	佐渡		享和四子とし 佐州新徳駅	元日、春興探題、文通、 亥の歳暮	巴江庵、悠川居浮月房、素琴、笑全、露竹、北止、車 道、円睡、保寿、魯山、祖流、有隣、喜声、李東、伽孝、 如文、子川、サワネ金沙、同玉枝、同射筒	20	洛橋治寿 刀	2

②新井（侑）家文書No. 24137

No.	地域	表紙記載	標題記載	内容	入集者	人数	刊記	丁数
86	美濃	美濃	享和四甲子とし	歳祝、亥歳尾	雨岡老人古梁房、陶里、呂朔、茂蕃、浮白、風左、左 隠、得之、友交、三江、甫三、晚川、乾二、芝海、旦葩、 桐月、眠水、派清、茶静、子琴、小西郷是雲坊、改田 柳渚、茂朝、宗慶順正坊	24	京橋次刀	4
87	美濃	みの	享和四甲子年 春興 西濃池田 連中	春興、各詠、追加	文柳、六ノ井朴志、同青峨、少年里雀、霞中、柳風、東 ノ花洲、同甲乙、文地呼交、草フカ茶夕、本郷杉子、軽 永藤表、同瓢左、雲州行脚楚白坊、友左、雨岡庵古梁 坊、外	28	京橋治刀	4

No.	地域	表紙記載	標題記載	内容	入集者	人数	刊記	丁数
88	美濃	美濃	享和四子歳 美江寺駅	聖節、試毫、文音、年 尾	雪香園卓路、閑斎、如江、呂久涇釣、一ツ木朝露、ミナ ト寛翹、小カキ碓古、ムスフ松古、風廬坊、白寿坊、外	24	京橋治寿	4
89	美濃	美濃 久呂壱	享和四甲子歳	元旦、春興、亥とし納 会、冬興、歳軸	以雪主人風廬坊、春近鳥井、折立宜齋、下西郷鷺湖、 クロノ禿仙、クロノ小雀、[糸貫連] 長屋一隼、上西 郷東水、白寿坊、美江寺駅雪香園卓路、如此、小柿雄 古、外	24	京橋梓	4
90	美濃	岐山下	享和四甲子天	歳旦、聖節、せめは、 年尾	琴嶺下史蓬、子島、伯之、東原高呂洞、宗艶、緑賀、 之好、志山、兔秋、吟三、芦吹、僧輦通、子醜、外	21	橘梓梓	4
91	美濃	岐阜	享和四甲子天	歳旦、聖節、亥の歳暮	輝石、宇幸、柳和、草四、堵十、策三、宇幸、蛙水、成 康、少年捷二、竹賀、僧仙菓、無思庵、方花坊、外	19	洛橋治刀	4
92	美濃	濃崎	甲子歳旦	歳旦、鶏旦、亥暮年、 文通	緑山下其水坊、至誠庵、可頌、桃里、爾芳、梅雪、龜 卜、起月、師備得空、李溪、逸三、杜隆、是水、佳兮、 武陵白寿坊、青黛園馬中坊、以龍、潤呂、可笑、外	34	橘次寿刀	5
93	美濃	美濃	享和四甲子天 美濃岩手	聖節、亥年尾、	曉雲下万裏、雪操園其柏、東後、杜静、僧為敷、同 為閑、梅故、採架居路悠、鳥曉廬杜因、可啓、閑遊 亭青敷、風廬坊、卓路、白寿坊	14	京橋寿刀	4
94	美濃	十三堂	享和四子のとし 美濃大垣	歳祝、元旦、亥歳尾、	観水軒季因、白鳥園因左、文荷、呂水、二虹、可柳、 千之、之風、寒玉、其泊、杜頌、里慶	12		3
95	美濃	松の花	享和四甲子歳 濃陽下西郷	春興	風廬坊、聴松園鶴岡、雪香園卓路、石神和兆、柳也、 小柿雄古、春近冬里、上西郷東水、クロノ翠二、小野仙 兆、ウカヒ楚梁、下西郷金芽、ヨク村兎子、白寿坊、外	25	京橋治寿 刀	3
96	美濃		享和四子歳 美濃神戸	春興	緑陰亭呂采、仙槎、呂昌、巴仲、鷺山、千裏、龍泉、 兎角、宇紅、気久、龍淵、古梁坊、呂采、玉葉、意久、 竹裏庵	16		2
97	美濃		享和四甲子のとし 濃高富	元旦、祝晨、亥のせい ほ、歳晚	時鳥坊、竹也、巴江、井仙、此紅、時松、和桂、厄柳 土、沙門二橋、養黙、修験可昌、沙門曾流、木公庵	13	洛橋治寿 刀	2
98	美濃		享和四子歳 美濃糸貫	鶏旦、亥納会、文通	緑水園雁単、一隼、如此、鷗三、東水、五夕、ミヘシ 卓路、クロノ風廬坊、コカキ雄古、橘子、俊路、春洲、 ムスフ松古、左竹、影甫、鳥橋、エト白寿坊	17	洛橋治刀	2
99	美濃		享和四甲子のとし 美濃 船木 ・糸貫連	歳祝、亥歳暮、文通	上保以川、同可曉、加茂茂茂、仏生寺風糸、三橋五風、 同素らん、同羅州、同兎石、同吐曉、同子采、同文虹改 文鳥、古梁坊、北方陶里、在尾臨明花仙	14		2
100	美濃		享和四甲子年	元旦、亥歳暮、冬の暁	本田貫夫、九如、梅支、其鳥、少年奇鶴、茂杏、左仙、 蕉下、練之、穂積兆矣坊、別苜里仁、下本田左竹、馬場 梅圃、少年和鶴、几芳、雪香園卓路、小柿雄古、呂久 春洲、東武白寿坊	19	京橋刀	2
101	美濃		享和四子年 ミの武儀 八幡	歳祝、春興、亥とし納 会、文端	三和園廬休、小智野桂流舎宛圃、潤庭處友松、クロ ノ風廬坊、御望素逸、折立路因、下有知東堂、宜齋、平 二芳、城田馬竹雄、為慶、大矢田雀汀、ミエシ卓路、東 都白寿坊	14		2
102	美濃		享和四甲子のとし 美濃大垣	元旦、春興、聖節	由茲、軽花坊、里石、路行、円石、芦堂、花朝、聞可、 寄音、少年作甫、為啓、素行、烏雪、二行、女路泉、青 我、五芳、庭煎老人	18		2
103	美濃		享和四子とし 濃陽大矢田	鶏節、亥とし納会、歳 軸、文通	月花井雀汀、柳糸、呂橋、藏六斎桑布、クロノ風廬 坊、ミエシ雪香園卓路、李慶、ハマン廬休、遊芝、尼二 教、下有知東堂、キフ覆草、芦秋、白寿宗沙	14	洛橋治刀	2
104	美濃		享和四甲子歳 西濃塩田連	聖節、春興、追加	淡水主人松亭五青、風廬坊、雪荷洞、白雄、朝湖、 曲川子恭、同義蜂、同三顧、同戸の屋東支、徳光千糸、 李橋、素石、澗水坊、素蘭、柏葉、雪香園、白寿坊	17		2
105	美濃		享和四子とし 美濃 太田駅	元旦、追加、亥秋興、 亥歳暮、文通	水仙窟冬甫、蘭夫、芦那、獅童、園枝、里格、里桂、 洒くら古見、美水、白寿坊、風廬坊、卓路	12	京橋治寿 刀	2
106	美濃		享和四甲子歳 東濃中津川	祝晨、亥納会、文通	繁松林志我、月狂、晴雨、杜川、史仲、左逸、女河雪、 鳥仙、僧其蝶、子喬、東雅、巴文、黒野風廬坊、ミエシ 卓路、東武白寿坊	15		2
107	美濃		享和四甲子のとし 美の中切	春興、亥の冬、文通、 秋興	梅好舎文支、卜之、士竹、義石、風廬坊、太田里格、 同冬甫、ミエシ雪香園、白寿坊	9	京橋治寿 刀	2
108	美濃		享和四甲子歳 東濃茄子川	元旦、亥歳暮、文通	里曉、旭芝、可水、巴喬、鶯左、芦夕、登路、李仲、以 節、呂松、古龍、クロノ風廬坊、美江寺卓路、東都白寿 坊	14	京橋治寿 刀	2
109	美濃		享和四甲子歳 美濃大井	元旦、春興、亥せいほ、 歳軸、文通	百花園可笑、調翠園雀翹、裏遊、文兒、クロノ風廬 坊、ミエシ卓路、東武白寿坊	7		2
110	美濃		享和甲子のとし ミノ富永	歳旦、歳軸、春興	磯夕、女左歎、漱石、女糸園、津佐、廬朝、古梁房、桑 府等枝、同春亭	9	京橋治辞	1
111	美濃		享和四子のとし 東濃釜戸	歳旦、春興、文通	喫茶仙白兎、呂文、桃雫、柳水、女芳寿、谷水、三調、 少年佳楓、白寿坊、桃波、雀背、雨柳、市中、寛里、 里仙、風廬坊、雪香園	17	京橋治刀	1
112	美濃		享和甲子とし ミノ笠松	祝晨、亥の納会、歳軸	鬮声観慶度、女里霍、風廬坊	3		1
113	美濃		享和四甲子歳 北濃白鳥	歳祝、春興、亥歳暮、 文通	皓月亭宛圃、スミ良羽、神路倚竹、白鳥経花、越前六馬 道意坊、一蹄、布仙、東都白寿坊	8	京橋治寿 刀	1

享和四年『蕉門歳旦三ッ物』にみる美濃派俳壇（兼子）

No.	地域	表紙記載	標題記載	内容	入集者	人数	刊記	丁数
114	美濃		享和四甲子のとし 東濃大富・高山	歳祝、春興、亥ノ納会、 文通	大富菊阿、同逸路、同伊扇、高山文斗、同里翠、同風荷、 風廬坊、カマト喫茶仙、ミエシ雪香園、東武白寿坊	10	京橋治祝 刀	1
115	美濃		享和四子のとし 濃岐阜	聖節、亥年尾、文通	北柴山支山坊、烏黄、近水、仙里、茂陵、白狸、岩古、 羽全、玄之、青蛙、風廬坊、東武白寿坊	12		1
116	美濃		享和四子のとし 濃岐阜	聖節、春興	閑吹、宇洲、芝仙、佳菓、白観、里風、閑吹、桃里、蓼 雨、李桂	10		1
117	美濃		享和四甲子歳 美陽神戸	祝晨、元旦、亥の年内 立春	英龍仙松声廬主人此芳、釈汝龍、霞朝、可昇、維章、 秀徳、子成、琴水	8	洛橋治刀	1
118	美濃		享和四子のとし 濃栗野	祝晨、文通、亥歳暮、 納会	一鏡、惟石、子菰、里桂、石カイ梅苑、尾ノチタ可耕、 時鳥坊	7		1
119	美濃		子春興 濃上有知	春興、亥歳暮	宇宙、東明、里松、如童、古帆、月琴、女芦江、三之	8	洛橋治刀	1
120	美濃		享和四甲子のとし 東濃土岐郡	春興、亥の納会、文通	猿子甫三、同士礼、一日市場文花、寺川戸広頂、半原歌 仲、風廬坊、釜戸喫茶仙、ミエシ雪香園、白寿坊、外	14		1
121	美濃		享和四子のとし 濃伊白郎	祝晨、亥ノ歳尾	山静亭桂鳥、一瓢、起雲、亀乘、其流、柳蛙、指月、 梅ハラ煎茶、同里中、月亭可友坊、時鳥坊、五杉亭 文荷	12	京橋刀	1
122	美濃		享和四甲子歳 濃加納城下	聖節、亥歳暮、文通	府遊、南江、霍中、志楽、二蝶、洞水、何有、里夕、麦 五、風廬坊、ミエシ卓路、キツ支山坊、東武白寿坊	13		1
123	美濃		享和四子のとし 東濃洛合駅	聖節、春興、亥納会、 文音	田亀、芝丘、花光、牛睡、君甫、三橋、蘭二、クロノ風 廬坊、苗木半索坊、美江寺卓路、東武白寿坊	11		1
124	尾張		享和四子とし 尾城郭内	歳旦、亥とし歳暮、人 日、春興、文通	春花園、ミノ風廬坊、東武白寿坊	3	橋次寿刀	1
125	尾張		享和四子とし 尾城郭内	歳旦、亥とし歳軸、人 日、春興、文通	木公舎、ミノ風廬坊、東武白寿坊	3	橋二寿刀	1
126	越前	福井 (松竹園)	享和四子とし	元旦、各年賀、初会、 文通	為ト仙、〔武門〕湖山、一之、女春調、紅霞庵桃々 仙、桃窓下扈川、外、〔河内連〕僧胡蝶、以翠、对 鷗齋双巴、外、〔河北連〕僧如舟、本卦伯之、外、〔三 国〕僧志仙、梁子、滝谷如水、志歌浦鶴權、〔大道〕 僧一叟、笛之、外	147	京橋次刀	10
127	越前	春興 (梅園)	享和四甲子歳 南越福井	春興、初会、春興、	二字亭李青、葵由、斜月、湖月、中川逸之、〔花月 連〕睡舟、此醒、外、〔東林下連〕里梅、龜遊、外、 〔在東武連〕其翠、雨楓、五蝶、羽江、羽琴、羽川、 松日齋露芳、外	63	橋寿刀	6
128	越前	福井	享和四甲子年 南越福井	春興、文通、歳暮会、 歳暮	对鷗齋双巴、雲岫、桃子、如曉、瓦霜、土遊、曾波濤、 正語、可橋、露仙、醒卜堂李蹊、吉江緑水園琵琶、 杏花園左文、斜路水、岡野扇広、青簾、市中閑老人、 外	41	京橋次刀	4
129	越前	越陽福井	享和四甲子のとし 時雨庵社中	春興、各詠、文通	白李、夏涼、一草、可橋、籬一、河夕、桐雨、朝雨、子 青、桃舌、白李、清水頭齋鼓、花水、土伯、天王令羽、 外	21	京橋治刀	3
130	越前	越府	享和四甲子年	各年賀配題、文通、と しの尾の賀詞	百練舎五中、武門九如、成蹊、露園、蘭翠、松雪、蘭 洲、依翠、僧史山、同祖祝、裡葵、呂井、女几朝、同歌 笑、一瓢、寿庵臥雲、大道僧一叟、省吉、如川、外	88	橋寿刀	6
131	越前	金堂	享和四甲子 南越金津	元旦、聖節、春興	百丈、梅庭、武門五媒、同梅止、同美山、同琴波、桃蹊、 女五葉、二瓢、和吹、〔在連〕岡峯堂釈瓦白、同遊方、 ナカヤ可晴、タシマ松溪、吉サキ青雨、フクキ野水、珂 雪叟、外	36	京橋治寿 刀	4
132	越前	越旦 越三国 日和 山	享和四子とし	元旦、各春興、納会、 亥ノ歳暮、文端	己文齋主人紫山、扈竹、左来、祐之、里橋、南浦、雁 水、松声、雁絳、朴古、白亀、分思、静尊、松風、フク イ野水、白寿坊	16	洛橋治寿 刀	3
133	越前	南越	享和四甲子年	元旦、祝晨、亥納会、 亥年尾、冬興	不斷齋今羽、西田中蘭計、内郡文呂、大虫配里、府中 呉圭、鯨江由可、清水山富井、福井雲蛾、田尻隨枝、下 天下流司、天王宮連淇水、对白樓幾友、比洗、白寿坊、 外	131	京橋治刀	10
134	越前	南越滝谷	享和四年子のとし	春興、文音、亥ノ年尾	如水、僧駐景、等里、徐有、風交、化柳、化仏、三国巴 臨、同其泉、同瓦白、同左乙、日和山荷葉、丸丘蘭圃、外	24	京橋次刀	3
135	越前	春興	享和四甲子春	時々亭初会、各詠、文 音、春興、文音	台蓼、甫立、一透、度柳、里晴、意水、友甫、芦友、洛 八琴、はせを室蒼虻、越丸園菴松、白亭、直人、外	39		3
136	越前	春興 越前丸岡社中	享和四甲子のとし		五遊、直人、流々、〔婦人連〕柳糸、滿蝶、〔少年 連〕白兔、里旭、外、〔積門〕虎角、〔神主〕振 鷲、〔藩下〕甫立、外	42	京橋次刀	2
137	越前	南越勝山	享和四甲子歳	祝晨、元旦、春陽、聖 節、はつ会、各春興、 文通、亥年尾、文通	敬止、投帯舎砂流、蛙歌、松吹庵琴二、四時園巴陵、 卓尔亭宣調、釈鳥橋、桜庵蛙歌、以貫、〔町連〕鳥 旭、若猪野官専路、府中芝餅、東武白寿坊、外	49	京橋治辞	6
138	越前		享和四子歳 越前穴馬郷朝日	聖節、春興、書通、亥 のせいぼ、文音	帰信亭道雲坊、雪径舎一蹄、以北、抱雲居布仙、ミ ノ文洞、ミノ雪香園、以道、ミノ風廬坊、白寿坊、外	19		2
139	越前		享和四甲子歳 越ふくる	歳旦、亥歳暮	紅葉園左杖、李青、素調、平後、暮山、千之、春壽、 何有	8	京橋次刀	1

No.	地域	表紙記載	標題記載	内容	入集者	人数	刊記	丁数
140	越前		享和四甲子歳越福井	歳祝、亥歳暮	恒心居暮山、可葉、李青	3	京橋次刀	1
141	越前		享和四ツのとし越前大野	きのへ子のごとぶき、春興、癸亥年内立春、せいぼ、附録	放下庵陶里、澁州岩手是什坊	2		1
142	伊勢	花の春(注連飾図)	享和四甲子のとし伊勢津	元旦、聖節、春興、歳暮	点々斎羅道、石化、在江戸理玉、二鳥、三叩、阿馬、葛霜、冬雨、聞勢、応窟民古、里杖、歌月、他力、外	23	洛橋治刀	3
143	伊賀		[歳旦]		伊賀李風、爾好、杜音、洛瓦全	4		半
144	伊勢		享和四甲子北勢上野駅	祝旦、春興、歳暮、追加、(松飾図)	鳳松下雲子、洞津雁路、冠子、南紀四山、東武雪中庵完来	5	平安橋治刀	半
145	伊勢		[歳旦]	近江曲	苔路、廬中、李風、右文、可慶、呉川、槐主、青李、桐甫	9		半

③新井(併)家文書No.24138

No.	地域	表紙記載	標題記載	内容	入集者	人数	刊記	丁数
146	紀伊	春興(扇図)	享和四甲子年塊亭門紀府連	春興、各詠、文通、春興	紅蓼舎風察、風桂、君筑、素江、何龍、麦吹、二木、林蛭、風怨、粉川連悟葉、笋實、棧案、塊亭翁、外	44	京橋二刀	5
147	紀伊	歳旦紀州熊野新宮	享和四甲子歳	鶏旦、春興、納会、歳晚	水文楼巴漣、楚石坊、戸明、溟浦、青牛、錦銘、其詠、葛路	8	京橋次刀	2
148	紀伊	春興(和歌の浦図)	享和四子のとし塊門紀府河東連	八椿亭の初会、春興、文通	翠岡亭龟涼、八椿亭之直、欄竹亭千岱、江翠、荷雪、閑兎、尤由、是山、春波、等柯、女たミ、梨啓、女紫園、女錦枝、夕檀、如友、如田改夕蘭、大和五条董吹、同芳岳、塊老人	20	花洛橋治寿刀	4
149	紀伊		享和四甲子春紀府塊亭門城南連	聖節、歳梢、歳晚	斥鴳亭素苔、其考、五友、鴉明、市道、林、梧周、雪窓、塊亭翁	9	洛橋治寿刀	2
150	紀伊		享和四子年紀陽塊亭門河西連	春興、各詠、乙鳥亭初会、春興	乙鳥亭素江、麦鳥、菊宇、呉葉、狐候、考之、交龍、如草、雨夕、文考、其考、紅蓼舎主人、塊亭老翁	13	洛橋治寿刀	2
151	紀伊		享和四甲子のとし紀府塊門吹上連	歳旦、歳尾	山瓜、炊玉、楸外、蘭昌、其柳、一蜂、眠嶺、菰月、櫻村、塊亭翁	10	洛橋治寿刀	2
152	紀伊		享和四子年塊亭門紀府八の目連	春興	司雀、秋戸、淵花、曾梅、雨竹、孤舟、芦水、何英、鴉笑、蘭童、濤平、紅蓼舎主人、塊亭翁	13	洛橋治寿刀	2
153	紀伊		享和四甲子のとし紀府塊亭門	試毫和詩、歳旦、歳暮、歳暮和詩、追加	宮炊玉、女萩嵐、尼知松、女永美、馬因、桃洞舎、塊亭翁	7		2
154	紀伊		享和四甲子のとし塊門紀府車坂連	歳旦、歳暮	眠洞、二蝶、里地、可笑、少年東湖、仙童、眠虎、壺柳、洞狐、蓬戸、若雛、狐仙、以榮、塊老人	14	洛橋治寿刀	2
155	紀伊		享和四甲子とし塊門熊野太地連	歳祝、歳抄、人日、文通	左溟、滄旭、晋鶴、玉河、世梧、鱗分、蓼巴、掬涙、環中、路白、本宮逸抄、塊亭老人	12	洛橋治寿刀	2
156	紀伊		享和四甲子のとし	歳旦、歳暮、追加	屏風館松葉、秀江、洗兮、其泉、聞鶯軒可嘆、雪雲庵此山、藍又、霞湘、悠志、神後園柳丁、向梅舎麦秀、周戸、敬之、少年霞松、女幾葉、青々園菘後、田菘老人	17		2
157	紀伊		享和四甲子とし塊門南紀関戸	歳旦、歳暮、春興、追加、(福寿草図)	向岑亭春坡、禪師芦安、塊亭翁	3	洛橋治刀	1
158	紀伊		享和四甲子のとし塊亭門	歳旦、歳暮、文通	左海文鴻、塊亭翁	2	洛橋治寿刀	半
159	紀伊		享和四甲子のとし塊亭門南紀藤白	歳旦、年梢、春興、文通	馬蓼亭茄石、吹上翁	2	洛橋治寿刀	半
160	紀伊		享和四甲子のとし塊門南紀日高	歳旦、歳抄、文通	藤井周葉、園杉府、同頌永、塊亭老人	4	洛橋治刀	1
161	摂津	浪華	享和四甲子歳浪花江南	試筆、歳祝、春興、歳晚	桂影舎露葉、拳呂、一湖、左幸、蕪蝶、巴遊、思教、尾涼、天鷲、鳥江、奇岩居素平、正和、園女、亀知、東武楚石坊	15	洛橋二刀	3
162	摂津		享和四甲子とし浪花塊門	春興、当座、文通	可策、千苗、千呂、紅霞、鴉甫、龍三、塊亭翁	7	橋治刀	1
163	讃岐		享和四甲子年讃亀府連中	春興、(柳図)	杵臼庵玉甫、吟秋舎杜周、麦汀舎杜栗、村庵草節、麦仙、徐柳、山茂、杉浦、玉江、三無、一鼎、柏童、杜夕、詔問三才、泊り島微青、同女遊糸、無事廬廬山、外	27	洛橋治寿刀	2
164	土佐		享和四甲子土佐かゝみ野山田連	春興、亥のせいぼ、守歳	李洲、諷也、章水、里青、棠宇、路石、以白、其隆、玉丈、蓬松、皓二、花悠、琶吹	13		1
165	備後	白山下備後上下連	享和四甲子	祝晨、春興、納会、年尾、文通、軸	松風亭北窓、散木、分陰、積素夕、月下、女青素、同素艶、柳絮、六宜、里釣、女井曙、志滿里湖舟、兼武鬼外坊	13	京橋次刀	3
166	備後		春興 備后福山白二庵社中	春興	省我、洛百益、湖東杜陵、其志、飛鳩、楽酔、湖月、五瓶、四秀、李明、はせを堂蒼胤、瓦二、朴亭、秦岷、桃甫、柿風、机友	17	洛橋治刀	1

享和四年『蕉門歳旦三ッ物』にみる美濃派俳壇（兼子）

No.	地域	表紙記載	標題記載	内容	入集者	人数	刊記	丁数
167	周防	(錦帯橋図)	享和四甲子歳 周防岩国	祝日、春興、納会、亥 守歳、文音、書端の吟	有律仙、風琴、午風、魯鳳、柳悟、濯水、是梁坊、梧 棗、錦市、美濃卓路、風廬坊、東武双把老、白寿坊、 外	36	洛橋治寿 刀	5
168	周防	周徳	享和四甲子 周防徳山	春興、亥のせいぼ、守 歳	峨洋亭葱川、遊糸、李狂、專理、李仙、巴文、文里、 笑梧、友之、如仙、文市、文暁、柳糸、鷺洲、素狂、和 風、愈白、其白、其酬、可律房、五龍井、如橘	22	京橋治寿 刀	4
169	周防		享和四甲子とし 防岩国	春興、文音	薫風舎竹南、二蝶、文市、如柳、徳郎、砂遊、雨積、 柱野五橋、同可恵、同竹友、風韻閣松琴、雪暁舎歩 白、何調主人、東武白寿坊	14		2
170	周防		享和四甲子 周防徳山	春興、追加、せいぼ、 人日	観潮亭路暁、峨洋亭葱川、可律房、雨朴園梅二、櫻 樟亭以文	5	京橋治寿 刀	1
171	周防		享和四甲子 防州須々万	春興、文通	歩哉、花園前鳥、霞扇、ハキ冬之坊、東武白寿坊	5	洛橋治寿 梓	1
172	石見	白山下 石見大森連	享和四甲子	歳旦、春興、納会、歳 暁、軸	両山舎里方、莫言、蘭秀、珈芽、求古、字可、亭々、 可方、山洞、梅霞、其蓼、闇明、梅暁舎里鶯、東武鬼 外坊	14	京橋次刀	4
173	石見	白山下 石見土江連	享和四甲子歳	元旦、せいぼ、軸	無尽舎芦江、シツマ里静、ノフサト仙風、同千翠、岩 水、蘭紅、柳水、ノフサト白石舎里明、東武鬼外坊	9	京橋次刀	3
174	石見		享和四甲子 石見益田	聖節、亥ノ年尾	白羊仙自然坊、佳兮、松有、有交、僧臥雲、古緑、一 兆、専和、梨季、舟賀、為雪、乍兆、里風、其朝、座月、 里泉、既榮、梅弟、文路、静鯉、和節、墨外	22	京橋治刀	2
175	長門	長陽 豊浦城下連	享和四甲子歳	春興、亥ノ納会、文通、 祝晨、軸	再馬、子柳、女志保、蝶冥、里梅、尾岱、女吟雨、同鳥 明、由宇、猿雨、柊花、路中、芦洲、其日庵素鳳、松 椋館文花、知程庵羽蘭、暫時庵子輦、赤間園葵之、 外遊、鳥秋、武浦和以中坊、東武柏舟、東武楚石坊、外	38	京橋治刀	5
176	長門	長陽	享和四甲子之天 洛水庵連中	鶏旦、各詠、亥之歳暮	周甫、園枝可澄、百馬、保本土文、其效、玉芝、寄友、 斜月、柴只、野翠、女柳派、小女孤松、田部処文、小月 懶翁、清水竹里、吉田其香、在江戸可北、訥斎、外	42	橋治寿刀	5
177	長門		[歳旦]	歳日、春興、	桃酔舎巴水、風和、斜觸、起風、淇水、松波、李溪、 染之、寿亭、花謡、刈仕、むくら庵紫峰、桃葉園、外	26	京橋二寿 刀	3
178	長門	長陽	享和四年甲子 長門嘉万 椿庵 連中	祝旦、春興、各詠、文 通、追加	可洗、為推、可乞、起石、露翠、可舟、為推、雨圭、白 慶、文耕、青芝、僧尾山、芦香、畦之、可恵、寄松、美 好、如朋、緑之、和雄、可乞、慶春、少年河龍、在江戸 桑路、蕨春蝶、同桐半、真名仙宇、歎和仿、外	49	橋二刀	5
179	長門	長門 紫津か浦 (牛図)	享和四甲子	春興、文通	如松、芦風、素石、可積、如松、伊佐路周、同可秋、中 村南山、久原鼠白、同可隨、同如候、通爾竹、芸亭之 由坊、不易享爾松、鳥有仙橋下穩土、外	27	橋治寿刀	4
180	長門		享和四子年 長陽赤間関 紫 山下連	祝晨、春興、納会、追 加	東明閣亀水、雪光、花暁、女柳之、獅狂、歌夕、花狂、 観涼園楚瑤、二見、長府一字庵	10	橋治刀	2
181	長門		文化元甲子歳 長門萩聴松庵下 御堂前連		賈乙、為三、可春、佳兆、路朝、砂鳥、亜声坊	7		2
182	長門		享和四甲子歳 長門萩聴松庵下 御堂前連	春興、各詠、追加	化乙改賈乙、可春、芦習、路朝、呵白、嘴兆、砂鳥、志 迪、亜声坊	9	京橋治寿 刀	2
183	長門		享和四年甲子 長門於福連中	春興、亥ノせいぼ	主吟、雪山、素秋、菊友、嘉月、女梅枝、同華山、可 柳、似松、僧石流、僧破窓、淇州、棧島、歎和坊、外	18		2
184	長門		享和四甲子歳 長州須佐	春興、文通	杜静、渚松、露石、エサキ山朝、女菊之、僧素蓼、湖舟、 鷗雪、美濃卓路、風廬坊、東武白寿坊、外	23		2
185	長門		享和四子とし 長州赤間関渭水	歳旦、春興、亥せいぼ、 追加、文通	春蘭麓佳馨、静遊閣師童、婦入奇柳、少年文橋、同と み、一字庵菊舎、風廬坊	7	京橋治祝 刀	1
186	長門		長門保木	三ッ物、文音	霧陰斎士文、歎和坊	2		1
187	豊後	豊西 日田亀翁山下	享和四子歳 豊後日田 亀山下	春詠、文通、各詠、亥 の会納	参差房雨芳、雪炉庵李仙、李雪、芦道、理成、滝竜、 白羽、其竜、和雪、万々金平原、平川如珠、桂史、箕 山、肥後律師有無、筑後吉井連綺水、梵鳥、豊水、李園、 桃遊、芦帆、栄之、茶風、義中、龜山下徐来、箕山	25	京橋次刀	4
188	豊前	豊前 孤月庵連	享和四甲子とし 中津	聖節、春興、会納、歳 軸、書音	孤月庵文什坊、五来、砂米、呂山、荀洛、有来、東浜 左右、女ゆかり、[武門連]竹波、宛道、睡虎、芦雪、 文滴、机翠、黙兒仙、美濃風廬坊、東武白寿坊、外	31	洛橋治刀	4
189	豊前	西豊	享和四甲子年 岸井孤月庵連中	春興、亥ノ会納、文音	文什房、三モツ児梅、ヒロツ西翠、鈴鹿春雨、高瀬里夕、 東上村其水、川内菊雨、大村女可祝、染秋庵蘭雨、浪花 嘉涼、離芸窟碧雪、ミノ風廬坊、東武白寿坊、外	41	洛橋治寿 刀	5
190	豊前		享和四甲子稔 豊小倉 傘松庵 連	春興、亥歳暮、文通	井傾、鸞毛、千考、桂林亭耳洗、鳳石、路翠、浦笛、 倚松、女いな、藻巴、青圃、芝園、黙友仙子諱、東武 白寿坊、外	14	洛橋治寿 刀	2
191	豊前		享和四甲子年 西豊山田連	春興、各探題、人日、 文音	染秋庵蘭雨、和風、蔭秀、四郎丸里水、大村其材、川内 菊雨、鳥越兎山、文什坊、ミノ風廬坊、東武白寿坊、 外	16	洛橋治刀	1
192	豊前		享和四甲子歳旦	歳旦、年尾、余興	蘇生庵坐朝	1		1
193	肥前	西肥	享和四甲子之歳 佐嘉城東連	春興、亥ノ年納会、文 通	十方庵画山、三日庵李里、梅史、松浦庵金鷲、吾蝶、 兆花、嵐和、素考、ミの風廬坊、東武白寿坊、外	37	京橋治祝 刀	5



No.	地域	表紙記載	標題記載	内容	入集者	人数	刊記	丁数
194	肥前	西肥	享和四甲子歳 佐嘉	春興、各詠、亥の歳暮、 文音	其翠、曉鳥、志友、富水、如翠、素杉、[北山連] 五 水、可曉、巴涼、霜後、濃陽風廬坊、東武白寿坊、外	17	京橋次刀	3
195	肥前	西肥	享和四甲子歳 北山連	知名之元旦、歳祝、春 興、春興、亥ノ納会、 年尾、追加、文音	梅窓下素調、阿声、架涼、寛路、素風、一瓢、紅紙鈎、 蝸室、十泉、甫明、桜夫、仙路、滴水改羊觀、流左、和 竜、友醉、画山、ミノ風廬坊、東武白寿坊、外	19	橋治刀	4
196	肥前		享和四子のとし 西肥佐嘉城北	歳旦、亥ノ歳暮、追加、 文通	以文館之朋、婦錦水、同満香、炬百、可東、来窓舎 左上、十方庵画山、ミノ風廬坊、東武白寿坊、外	23	橋二刀	2
197	肥前		享和三亥之秋 西肥佐嘉河東連	重陽、当席各詠、文音	十方庵画山、一樹亭保川、素人、東鳥、素練、乙盃、 蒲水、里鷄、芦吹、鶴友、芦扇、ミノ風廬坊、外	19	京橋治辞	2
198	肥前		享和四甲子之春 西肥佐嘉河東連	春興、亥之歳暮、追加、 文音	一樹亭保川、芦扇、蒲水、素人、鶴友、左朝、里鷄、 乙盃、十方庵画山、ミノ風廬坊、東武白寿坊、外	20	洛橋治刀	2
199	肥前		享和四甲子之歳 肥前佐嘉河西連	春興、亥ノ年尾、追加、 文音	芦荻、裏玉、里水、左白、以夕、觀古、眠鳥、女既煙、 觀鳥、十方庵画山、ミノ風廬坊、東武白寿坊、外	20	橋治祝刀	2
200	肥前		享和四甲子歳 西肥佐嘉八戸・ 今津連	歳旦、春興、亥年尾、 追加、文通春興	蝶々舎季由、和花兮庵寒岸、思明、可竹、野蝶、志 楽、素山、左由、もよ、かめ、枝交、清波園軒柳、左 竜、里水、十方庵画山、ミノ風廬坊、東武白寿坊、外	20	京橋刀	2
201	肥前		享和四甲子ノと し西肥佐嘉多志呂	元旦、春興、追加、亥 歳暮、年尾、文通	元日、春興、追加、亥 歳暮、年尾、文通	18	洛橋治刀	2
202	肥前		享和四甲子歳 肥長崎	春興、冬の吟、亥歳暮、 文通	芦径、主栗、南強、専和、和庸、烏文、桂栗、女桂柳、 女菊路、其夕、其朝、得之、只常坊、東武白寿坊、外	25	洛橋治刀	2
203	肥前		享和四甲子之歳 西肥佐嘉連	春興、亥ノ年尾、追加、 文音	為文、文裏、涼我、眠石、寛止、其生、路麦、十方庵 画山、ミノ風廬坊、東武白寿坊、外	10	京橋次刀	1
204	肥前		享和四子之春 西肥佐嘉大町連	各詠、書音、追加、文 音	不猛室可静、露蝶、宇柳、荷雲、卜素、素羊、風子、 風浦、画山、ミノ風廬坊、東武白寿坊、外	11	京橋梓	1
205	肥前		甲子とし 肥西田代	春興、文通	雪濤、大路、如潮、女ちの、冬嶺、素人、梅調、馬草、 素九、宛隣、雪江、耳醉、百推、古陽、蘭哉、芳杉、外	16		1
206	筑前	筑前	享和四甲子のと し博多連中	元朝、春興、子ノ冬、 文通	自在庵寛古、鳥鼠坊、苔路、李仙、樗夕、加齡、婦机 蝶、照雨、砂龍、ミノ黒野風廬坊、東都白寿坊、外	44	洛橋治刀	5
207	筑前		享和四甲子とし 筑前大宰府	春興、癸亥納会、追加、 文端	梅後、三顧、理笑、琴風、亭一、思夕、五林、鳥古、東 之、博多自在庵寛古、美濃風廬坊、東武白寿坊、外	21	京橋次刀	2
208	筑前		子とし 筑紫風羅堂下	春興、文通	文推、蘭二、天道遅梅、吉クマ其白、アヘ宛城、夏夕、 花夕、冠備、長尾素角、老州可遊、対馬二足、芳杉、外	24		1
209	三河		参河 雪門紫麦 月亭連	春興、文音	赤阪少年守黒、六粟其徳、季雀、元田、少年梅童、女曾 蘭、同燕花、文香、本宿里朝、樑志、上地董来、土呂如 泉、奥三春敬山、完石、友山、月亭もかな、外	33		
210	三河		享和四甲子年 三州西尾藩	祝晨、春興、癸亥歳暮	五周坊	1		半
211			歳旦	歳旦、歳暮	静用軒五岳、鬚曉坊如元、閑ヶ舎雪雪、馬庵改窓 月庵鹿丸、玄亭鷗粧、聴松軒具鳳、白処軒白処、外	9		5
212	近江		享和四子の年 湖東国友連	祝晨、春興、亥ノ納会 文通、追加	寛憩亭炉茗、文泉、竹葉、芦笛、如水、口分田雪湖、 坂戸菊阿、柏原駅可童、花裡雪亭湖、在東武和声、ミノ 風廬坊、同卓路、東武白寿坊、濃岐早青蛙	14		1
213	近江		春興 湖東 蝸 牛庵社中	春興、文音、春興、亥 ノ年尾	松下、青霞、鷺橋、りう、芦水、温中、仮興、師由、必 中、止中、洞夢、浮遊、里秋、可察、嘯月、洛秋里	16		1
214	近江		春興 湖東	春興	菰孝、都水、信小語魯恭、洛五升庵、[遠州金指]五 束齋、かかし、大江丸(翠・鐵函)	7		1
215	近江		春興	春興	雅石、米史、松堂、玉也、布川、如風、雪堂、東武旅客 山半夢、麦宇、浪花吾萍、吾笛、とよ子、五升庵、外	20		2
216	近江		歳旦 享和四年春日	歳旦、春興、守歳	道阿坊半夢	1		半
217	近江			[歳旦]	有慶	1		半
218	近江		春興	春興	一之、竹所、風羊、真洞、一途、如圭、葛居、睦齋、楚 木、何笠	10	京橋次刀	1
219	近江			[歳旦]	女木末、桃二、如洋、澧水、亀峰、洛五升庵	6		1
220	日向		春興 日向中村	春興	林之、正徳、葛水、敏行、洛五升庵	5		半
221	日向		春興 日向城ヶ崎	春興	猶鞠、赤椿、浪花吾萍、洛五升庵	4		半
222	丹後		春興 丹後宮津	春興	梨下、宣谷、鳳吹、桐君、窺道、如幻、洛瓦全	7		半
223	丹後		春興 丹後加悦	春興	露頂、井霞、舎琴、白布、古璉、池月、糸英、洛五升 庵	8		半
224			春興	春興、冬の文音	金山、自嘯、烏夕、五来	4		半
225			甲子 享和四の春日	歳旦、春興	一無庵	1		半
226			甲子春興探題	春興	雨柳、凌雲、田夫、素桐、唄糸、南嶺、兀仙、西屋、芦 仙、桃五、可玉、皿茶、魚潛、洛五升庵	14		1
227	備中		春興 備中笠岡	春興	斗外、古音、分吹、路風、且比、亀峰、桃二、東阮、澧 水、如洋、李山、文里、洛五升庵	13		1

表2 文化元年『墨直し』入集者

百韻中の※は、百韻だけに入集する俳人。集韻中の○は、百韻と集韻の両方に入集する俳人。

国名	連名	入集者	人数	
臨川寺興行百韻		梅志、柏舟、玄二坊、有聲、浦和以中坊、同里松、麓遊、烏林、越後友和坊、一桃、上総烏旭、五日市野口、石戸夕口、斯文、支園、素月、吾舟、一口、右文、兎江、再花、松吾、其詠、竹眠、梅曉、柳後、※雪高、赤塚詞友、笹目思仙、常山、相模雨石、練馬可笑、其音、練馬幸雨、大間木其満、牧西風竹、葛路、練馬文暁、同魯十、同素溪、同禹州、幾月、五日市松二、雪濤、古遊、文花、貝塚潮水、井沼秋水、芦吹、五日市指月、葵水、上総蝶二、止敬、上総子鵬、塘雨、右保、亀林、季柳、鉄子、麦里、戸明、青牛、鷺白、文雅、柰里、甲斐栄里、同笑草、忍草叩、池守甌石、器水、風里、上総里水、吹風、一步、有麦、可候、吉見鏡裏坊、上総兎園、浦和李風、戦風、吉見桃宜、蘭香、練馬花径、花候、有橋、思風、如嬰、越後文華、下総馬耳坊、出羽花溪、浦和此秋、練馬由之、如白、忍志立、紀伊巴漣、小川扇歌、蘆慶、浦和羽白、楚石坊、千里	100	
	当日手向換一順	瓢花、蕉雨、※和晴、月舟、一声、糸染、女里杏、高田花友、練馬畔歩、伊刈牛霖、根金雪映、同遅夕、相模雪川、同麦峨、同子貫		
集韻	東都連中	○文東侯、年路、○再花、冬雨、○其音、丹瓢、○葵水、少年松旭、○吹風、一塵、○如白、水甲、眠柳、○吾舟、○古遊、○雪濤、女千糸、同千鶴、○尺鷺白、五嶺	20	
		○有聲、○芦吹、野梅、○蘭香、○麦里、○其詠、○如嬰、○止敬、○鉄子、○女如菊、女夏夕、○一桃、寄汀、倚山、棋柳、松雲、○一口、錦略、収之、○柳後、○蘆慶、○花友、○風里、○器水、馬骨、寄連、○幾月、恵十、○柰里	29	
	浦和連	○千里、○有橋、嵩雪、○戸明、○亀林、加英、溟洲、○青牛、池月、○尺斯文、女花耕、同遊志、菊兎、○支園、○一声、巨柳、利川、○兎江、言佳、○花候、○蕉雨、文鶯、静河、仰之、○常山、○素月、○柏舟、○麓遊、○有麦、百峨、○葛路、○瓢花、○思風、○松吾、文器、○文雅、○石文、悠宜、○月舟、○女里杏、尺意水、同祝露、○文花、二葉、○梅曉、少年雪花、○戦風、○可候、鉄鼠、其流、仕候、雷山、○湖舟、尺左流、洗耳、扇山、○烏林	57	
		○以中坊、○此秋、芦舟、柳糸、雨幸、野有、○羽白、時來、夏幸、吟花、露醉、亀文、清夫、盲人志明、都夕、歌蝶、女鳥暁、女春氏、辻馬菱、似松、○李風、○里松	22	
	大間木連	五日市○梅志、○松二、○野口、○指月、根金○雪映、文綾、貝塚○潮水、尺菊後、○遅夕、斜月、桂之、同戸雨柳、里好、松秋、井沼○秋水、鷺橋、小川○扇歌、林志、志計、福生松風、壺仙、呼来、頼之、川崎柳調、二ノ宮○有隣	25	
		笹目○思仙、雨月、野鳥、練馬○由之、○花径、○畔歩、○幸雨、其藤、○文暁、○禹州、○魯十、染糸、○素溪、可練、辰賀、○可笑、○右保、長崎山鳥、赤塚秋雨、梅士、○詞友	21	
	忍下連	茶受、○其滴、砂明、夏朝、冬川、野雪、山思、女紅糸、会里、大塚二東、芝原風耕、尽喜、八木崎米家、伊刈可卜、○牛霖、白水、芝孤山、露竹	18	
		○傘甲、川上○尺志立、池守○同甌石、湖厚、左来、江袋○如流、北河原間樵、其峯、玉ノ井木奴、雪炊、松翠、上中条尺其葉、同其恵、酒巻同渡川、一銅、今井尺似竹、領家宗古、上板橋止白、陸亀、文車、巴涼、尺観月、南畑茶友、雨朝	24	
	吉見連	○鏡裏坊、○桃宜、封草、松者、魚遊、桃志、女梅枝、牧西○風竹、松山二川、涼江、野遊、桃紅、松旭、一通、夜雪、荒井其友、石戸秀里、○夕口	18	
		○馬耳坊、○有隣、丘幸、推敵、雨吟、女遊花、松花、鳳子、倚松、節分、巴江、杉鳥、尺一瓢、嵐柳、芳葉、鱗二、里鶴、欺玉、似柳、其川、○如流、尺芋葉、琴秋、時中、万株、布鎌夕紅、嵐雪、飯重尺何竜、白井由甲、小養坊	30	
	下総	佐倉連	里秋、女露葉、同桃枝、始桃、寿計、如秋、鳥鴨	7
	駿河	府中連	寛里、○米里、○笑草、三笑、隨化、谷水、大曾根鏡睡、鶴川虚船、五陵	9
	甲斐	上野原連	○雪川、○子貫、○麦峨、素琴、其源、○雨石、杉時調、○女如風、棚瀬有木、青山一清、大刀湖月	11
	相模	藤野連	○兎園、○蝶二、○子鵬、子良、女歌暁、○里水、○烏旭	7
	上総	小糸連	梅之、可口、桃仙、友姿、李明、吾友、和遊、大森尺兎、夏吹	6
	出羽	新庄連	○塘雨、破扇、○竹眠、○季柳、○糸染、女野菊、○一步、安志松夢	9
	仙北湯沢連	山崎連	金津二逐坊、百丈、府中五中、勝山敬止、福井李青、為卜	8
	播磨	山崎連	○巴漣、秋山、来雅、既醉、柏亭、礎葉、其桂	6
	越前	新宮連	松本茂柳、色羽、五葉	7
	紀伊	新宮連	里鶯、李可、里方、山洞、梅霞、花柳、莫言、土江芦江、柳水、静園里静、延里里明、仙風、千翠	3
信濃	大森連	新発田豊井、許一、堀ノ内徐々坊、蕪花兒、松橋程保、吉田松良、新瀨○文華、女花郷、花童、市仙、新津藍水、夕欄、村上黄裳、津川柳志、緑紅、塩沢牧之、水原似竹、為竜、見付○友和坊	13	
石見	大森連	素鳳、再馬、子轡、赤間陶茶之	4	
越後	府中連	上下地窓、散木、小畑○湖舟	3	
長門	府中連	長崎里美、伯瑛、唐津只遊	3	
備後		相川鷺夕、泉秋湖、新徳梅壮、北方北洋	4	
肥前		日田雨芳、李仙、府内葛左	4	
佐渡		大坂露葉、蒼々、左栗	3	
豊後		豊前小倉座朝、尾張名古屋桂吾、出雲加茂楚白坊、阿波徳島蓼花、陸奥仙台被月	5	
豊後		○楚石坊、○玄二	2	
撰津		東郡呉六坊、雪馬、知流、五日市梅後、小針領家化石、今井慮白、善ヶ島加菜、紀伊若山槐無坊、伊勢松坂庭枝、佐渡相川桃肥、越後筑地梅奇、如翠、讃岐多度津博和坊、長門清木其登、伊予中ノ庄桃鯉、美濃北方古染坊	16	

文化元年3月「甲子 墨なをし 東武」（新井（佐）家文書No.24370）より作成。

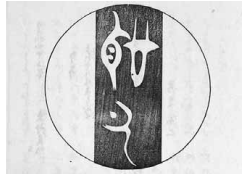
『蕉門歳旦三ツ物』収録の歳旦帖表紙



1 東都湯島旭庵



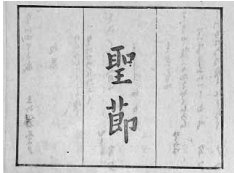
2 東都老桂庵



3 東都荒坂



4 東都小日向



5 東都四谷大木戸



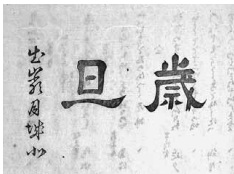
6 東都小川街



7 東都水道橋



8 東武麹坊北



9 貝塚



10 武州五日市



11 武州上板橋



12 武州上練馬



13 武州練馬宿連



14 東都小川街松声亭



15 武州小川



16 武忍下連



17 下総佐倉



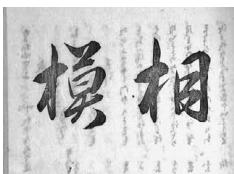
18 北総佐倉本街



19 総州佐倉田街



20 上総小糸



21 相州執中庵藤野連



22 甲州郡内



23 甲州峡郡内



57 東都市谷



58 白山下二ノ日



59 白山下六ノ日



60 白山下九ノ日不舍観連



61 白山下連中



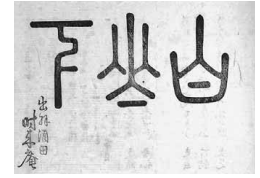
62 東武本郷



67 出羽酒田梅月庵



68 出羽酒田幾久亭連



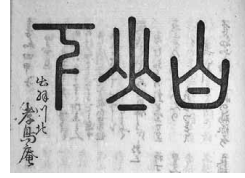
69 出羽酒田時来庵



70 出羽酒田百長庵



71 出羽酒田灸治庵



72 出羽川北孝鳥庵



73 庄内平田郷往来庵



74 庄内遊左郷一理庵



75 出羽酒田睡虎亭



76 羽矢島



77 越新発田以一庵連中



78 北越水原冬扇庵連中



86 美濃



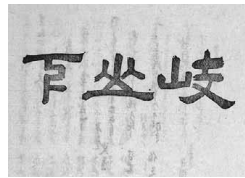
87 西濃池田連中



88 美濃美江寺駅



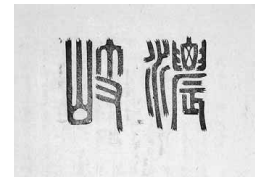
89 美濃久呂埜



90 岐山下



91 岐阜



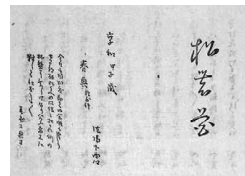
92 濃崎



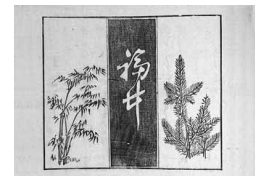
93 美濃岩手



94 美濃大垣



95 濃陽下西郷



126 福井



127 南越福井（李青）



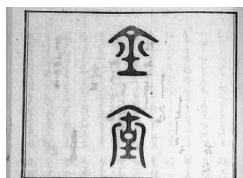
128 南越福井（双巴）



129 越陽福井時雨庵社中



130 越府



131 南越金津



132 越三国日和山



133 南越 (今羽)



134 南越滝谷



135 越前時々亭



136 越前丸岡社中



137 南越勝山



142 伊勢津



146 塊門紀府連



147 紀州熊野新宮



148 塊門紀府河東連



161 浪花江南



165 備後上下連



167 周防岩国



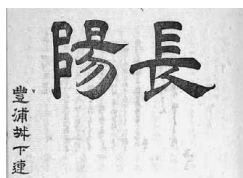
168 周防徳山



172 石見大森連



173 石見土江連



175 長門豊浦城下連



176 長門洛水庵連中



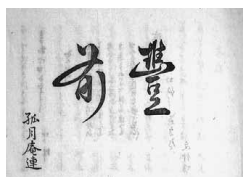
178 長門嘉万椿庵連中



179 長門紫津か浦



187 豊西日田亀翁山下



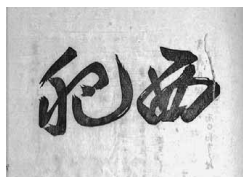
188 豊前中津孤月庵連



189 西豊岸井孤月庵連中



193 西肥佐嘉城東連



194 西肥佐嘉



195 西肥北山連



206 筑前博多連中